



# ガバナー月信 10月号 October

2002-2003年度ガバナー GOVERNOR **小林 博 KOBAYASHI HIROSHI**  
 〒060-0042 札幌市中央区大通西6丁目北海道医師会館6F 電話 011-219-2510 Fax 011-222-1526 E-mail:scs-hk@phoenix-c.or.jp  
 Odori-West 6, Ishikai Bldg. 6F, Chuo-ku, Sapporo, Hokkaido, 060-0042 Japan Tel.81-11-219-2510 Fax.81-11-222-1526  
 E-mail:scs-hk@phoenix-c.or.jp

## 喜びとともに 新入会員紹介




小林 博

## 職業奉仕月間によせて — 職業奉仕を考えよう

自分の職業を通しての、奉仕活動について考えてみよう。

10月は職業奉仕月間である。職業奉仕は四大奉仕の一つであり、ロータリー活動の最も基軸ともなる奉仕活動である。ところが職業奉仕についての理解はロータリアンの間に必ずしも統一的なものではなかったようである。

その理由の一つは、職業奉仕を物質的なものとするか、或いは精神的なものとするかの葛藤が根底にあったからである。職業奉仕は自分の職業上のメリットを得たいという個人的、物質的な意図から始まり、その後これに職業上の道德、倫理に重きを置く考え方から、さらに精神的な奉仕へと広く発展してきて現在に及んでいる。そのいずれに力点を置くべきかをめぐっての戸惑いや混乱が現在もおお続いているように思われる。

統一的理解を欠くもう一つの理由は、職業奉仕は職場内の奉仕なのか職場外の奉仕なのかという問題である。本来の職業奉仕はロータリアンの職業、職場について言っていたことだが、次第に範囲を広げて職業を通しての社会に対する奉仕をも対象にするようになって今日に至っている。

このように100年の長い経緯の中で、その解釈に紆余曲折と試行錯誤を繰り返してきたが、1987年になってRI理事会が「職業奉仕に関する声明」を出し、次いで1989年の理事会は「職業宣言」として次のようなものを掲げた。

### 〈職業宣言〉

事業または専門職務に携わるロータリアンとして、私は以下の要請に応えんとするものである。

- 1) 職業は奉仕の一つの機会なりと心に銘せよ。
- 2) 職業の倫理的規範、国の法律、地域社会の道德的基準に対し、名実ともに忠実であれ。
- 3) 職業の品位を保ち、自ら選んだ職業において、最高度の倫理的基準を推進すべく全力を尽くせ。
- 4) 雇主、従業員、同僚、同業者、顧客、公衆、その他の専門職務上関係をもつすべての人々に対し、ひとしく公正なるべし。
- 5) 社会に有用なすべての業務に対し、当然それに伴う名誉と敬意を表すべきことを知れ。
- 6) 自己の職業上の手腕を捧げて、青少年に機会を開き、他人からの、格別の要請にも応え、地域社会の生活の質を高めよ。
- 7) 広告に際し、また自己の事業または専門職務に関して、これを世に問うに当っては、正直専一なるべし。

事業または専門職務上の関係において、普通には得られない便宜ないし特典を、同僚ロータリアンに求めず、また与うることなかれ。

(1989年RI理事会)

以上の宣言から言えることは、奉仕の心とその実践があつてこそ事業の安定と発展があり適正な利潤も得られる。そして、適正な利潤が得られればこそ十分な奉仕が出来る、という前提に立って、職業奉仕は精神的にも物質的にも最高のプロフィット (profit) が得られるということである。つまり職業奉仕は物質と精神の二者択一ではなく、両方のプロフィットを求めていると考えるべきであろう。また職業奉仕は自らの職業を介する限り、その対象が職業の内外に捉われるものではないことも指摘している。

幸いビチャイ・ラタクルRI会長は今年度の重点目標の中に、「職業奉仕を見直そう」と提言し、これを何度となく強調されている。職業奉仕はRIでいままで余り強調されてこなかったが、重大な活動の一つであることは間違いない。ビチャイ会長の確固たる信念に賛同し、今改めてロータリアンとしての職業奉仕がいかに大切か、またそれがいかにあるべきかを考え、そして実践しなければならぬときにあると思う。2510地区会員の皆様のご理解と実践・行動をお願い致したい。

## 目次

ガバナーレター	小林 博	2	会・ライラ委員会・インターアクト委員会・社会奉仕委員会・
職業奉仕月間にちなんで	富岡公治	3	職業奉仕委員会・友情交換委員会
米山月間にちなんで	戸井敏夫	4	クラブ活動紹介
水面下の米山学友委員会活動について	見延庄三郎	4	千歳RC・札幌北ローターアクトクラブ・栗山RC・札幌モー
ロータリーの歴史に学ぶ(2)	西條正博	5	ニングRC・苫小牧東RC・江別RC・栗沢RC
2003-2004年度 ガバナー・エレクト事務所開設のお知らせ		5	会員の声
今こそ職業奉仕を!	塚原房樹	6	吉本 勲(深川RC)・大竹繁夫(美唄RC)・高橋 宏(札幌
GSEチームメンバー略歴		7	清田RC)・野澤幸平(岩内RC)
ロータリーQ&A		8	事務所だより
文庫通信		8	揭示板
ガバナー日記		9	8月会員増減数・出席率報告
ガバナーとの対話		11	訃報
地区活動紹介		14	地区大会案内
ローターアクト委員会・家庭奉仕委員会・青少年交換委員		10・11月地区カレンダー	27



# 職業奉仕月間に ちなんで

職業奉仕委員会  
委員長 富岡公治

## 1 職業奉仕 (Vocational Service) とは何か

職業奉仕という奉仕ジャンルがあるのはロータリーだけで、他の奉仕クラブ、例えばライオンズ、青年会議所にもキワニスにもありません。

従って、職業奉仕はロータリーを特徴付けるものであり、ロータリーの金看板ともいえます。職業奉仕はロータリーにとって大切な根幹をなすものでありロータリーアンのもの、十分な関心を持たねばならぬ分野ともいえます。

## 2 ロータリーにおける職業奉仕

一言でいえば職業奉仕とは、ロータリアン以外の人たちに“ロータリーの心”を分かちつことであると言われていました。

つまり自らの職業を通じて地域社会の人々や世界の人々との間に善意と友情溢れた関係を創ろうと言うのがロータリーの職業奉仕と解釈されています。

次にロータリーは実践運動であることを銘記すべきです。

ロータリーの哲学は単に主観的なものであってはならず、それを客観的な行動に移さねばならないと提唱されています。

1905年のロータリーの草創期に当たってポール・ハリスを始めとするロータリアンたちは、一体何をしようとしたのでしょうか。

彼らもまた社会の中で生活をしなければならぬのであるから、まずその激しい商業上の競争に生きぬかなければならなかったのです。

## 3 VocationとServiceという言葉

Vocation (職業) という言葉は社会人の「定職、家業、事業、専門職務、あるいは業務」を指しております。

ロータリーは、職業奉仕という言葉を使用するに当たって、Service (奉仕) という文字をその一番広い意味で使っており、単に事業あるいは専門職務における取引行為や販売された商品を目指すのみでなく、仕事上の相手方のニーズと境遇に対して考慮を払い、他人に対しいつも思いやりの心を持つことも指しております。

## 4 職業奉仕についてのポールハリスの言葉

「ロータリーは決して宗教でもなければその代用物でもない。それは古くから存在する一道德観念の現代生活における、ことに実業職業生活における実践に他ならないのである」これはポールP.ハリスが『ロータリーの理想と友愛』の一節であります。

ハリスは、散ずるに困るほどの金銭の獲得には賛意を示しませんが、利得については否定していません。

しかし、利得に走ると社会で果たすべき義務がおろそかになることに注意を促しています。

初期のロータリーは相互扶助という会員同士の知己の追求であったことは否定できません。が、時をおくことなく、相互扶助の制度に反省が occurs。ハリスは「相互扶助の観念は一般的奉仕の観念に世を譲った」と表現しています。この相互扶助の制度にロータリーの奉仕の原点、なかならず、職業奉仕の原点があると考えられています。

ハリスをはじめとするロータリーの初期の指導者は「奉仕第一、自己第二 (Service Above Self)」を掲げ、心が物欲から

離れることの大切さを訴え、報酬はもとより付随物であることを認識すべきとしています。

## 5 フランク・コリンズの標語 (Service Not Self) →1921年にService Above Selfに改正された

1911年ポートランドで開催された第2回全米ロータリークラブ連合会の席上ミネアポリスクラブのコリンズの提唱した標語です。

ただし、Service Not Selfは自己を滅却した奉仕を意味するものと受け取られ、自己否定につながるという反論が強くなりました。

モットーとして採用されて半年後には、自己の存在を認めた上で、他人への奉仕を求めるといった意味の修正が加えられた、Service Above Selfが広く使われ始め、1921年コリンズの死後Service Not Selfが正式に廃止されて、Service Above Selfに変更されました。

Service Above Selfは【超私の奉仕】【自己研鑽の奉仕】【奉仕第一、自己第二】などと訳されていますが、Aboveは単に上を表す前置詞としてではなく、SelfとServiceを対等に結び付ける接続詞と考える方が理解しやすいと思います。

## 6 シェルドンの標語 (He profits most who serves best)

フランク・コリンズの宗教的で自己犠牲の奉仕—Service Not Selfの思想を支持したアーサーF.シェルドンが「ロータリーの哲学の中で一職業の存在の本来の理由は、人類社会に奉仕することである」と述べているごとく、高い倫理的規範と道徳的規範に忠実に裏打ちされる職業観こそが、職業奉仕であると思います。

自己の利益を得ようとする欲望と、一方では他人に尽くさねばならないという義務感この二つの争いを調和させることが必要です。

このシェルドンのHe profits most who serves bestという標語はロータリーのモットーとして使用され、後に最も有名なロータリーの公式標語となり今日に至っています。

## 7 ロータリーの公式標語「He profits most who serves best」 「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」の最近の動向

①2001年6月米国イリノイ州エバンストンで開催されたRI理事会は、右公式標語の使用を停止しました (ロータリーの友平成13年9月号掲載)。

②2001年11月に米国イリノイ州エバンストンのRI理事会は、ロータリーの標語「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」が世界の数地域のロータリーにとり根源的な存在であることを認識し、理事会はこの標語の使用の停止を決議した2001年6月の会合における決定を撤回いたしました (『ロータリーの友』平成14年2月号掲載)。

従って、このロータリーの公式用語は今も通用性と重要性をもってあります。

## 8 職業奉仕月間

RI理事会は、一人ひとりのロータリアンだけでなく、クラブも、職業奉仕の理想を日常実践するように強調するために、毎年10月に特に職業奉仕に焦点を絞ったプログラムを行う「職業奉仕月間」と決めました。

職業奉仕は、クラブ会員ばかりではなく各クラブの両方の責務です。(手続要覧職業奉仕月間の一節)

今月は地区内ロータリアンの皆様ロータリーの根幹である職業奉仕に思いを至していただけるようお願い致します。

# 米山月間にちなんで……米山奨学制度

米山記念奨学委員会  
委員長 戸井 敏夫



ロータリー米山奨学制度は、1952年に東京ロータリークラブが創設者・米山梅吉氏の功績を記念して設定したもので、1967年に財団法人として認可されて以来、これまでに94カ国、10,854名の奨学生の支援をしてきた民間では最大の留学生奨学団体です。

2002年度では、40カ国1,000名の奨学生に奨学金を支給しており、国別には、中国が459名、次いで韓国218名、台湾106名、ベトナム28名、マレーシア26名、インドネシア24名、タイ22名、その他の国117名となっておりますが、全体の96%以上がアジア圏からの留学生です。2510地区の2002年度の米山奨学生は、10カ国22名ですが、大学別には、北大13名、室蘭工大2名、札幌医科大、小樽商大、道教育大、北海学園大、北星学園大、札幌大、道工大が

各1名です。

米山奨学会の財政は、ロータリアンの寄付によって成り立っています。

しかし、会員数の減少や厳しい経済環境により、96年度をピークに寄付金は減少を続け、99年度からは、寄付金だけで奨学金、補助費をまかなうことができず、過年度の特別積立金取り崩しを行って不足額に充当しております。2001年度から年の奨学生採用枠を100名減らし、1,000名としました。

10月は米山理解月間です。日本のロータリー固有の事業であり、国際理解と親善の促進に寄与する米山奨学制度に、地区内ロータリアン皆様の一層のご協力をお願いいたします。

## 水面下の米山学友委員会活動について

米山学友委員会  
委員長 見延庄三郎



米山学友委員会は奨学期間を終えた米山学友（OB）をロータリークラブの立場から支援する目的で今年新設された委員会です。

北海道の米山学友会は1998年12月に当時の伊藤長英ガバナー、白石米山奨学会理事、堀井米山奨学委員長各位の努力で、正会員（道内在住米山学友）23名、賛助会員（当地区米山関係役員他ロータリアン）29名計52名で設立総会を開催し、2年位はいろいろと活動したのですが、その後学友会役員や会員の移転等で此の2年程は休眠状態になっていました。

其処で当委員会は（財）米山記念奨学会（本部）から学友会（北海道）の名簿66名分を入手し、内容に変化がないか、又意見提言等を頂くべく現在照会確認作業をしているのですが、残念ながら回答率が低く（現在40%）

苦戦しています。今後の活動計画は、

- ①9月26日 米山学友関係者合同会議を開催、今後の方針決定親睦を深める。
- ②9月のライラセミナーのプログラムに学友2人が発題者として登場する他8名程度参加。
- ③11月には第3回米山学友会の復活総会を開催する他、地区大会では米山地区幹事のご指導も頂いて財団学友とのシンポジウム等何らかの形で積極参加する。
- ④その他学友と現役奨学生とロータリアンによる家族会等ワイドな交流も計画中。

小林ガバナーのおっしゃるように「学友会に愛の心で、愛の種を播く」ことを心掛けようと考えています。ロータリアン各位のご理解とご協力をお願い致します。

以上

**精神的なストレスとがんとの関係を動物実験でみることは可能である。ネズミの飼育条件をいろいろ変えてみる。例えばケージ（飼育箱）の中に、通常ハツカネズミを8匹入れるのだが、この小さな箱にオスだけを20匹ほど入れておくと狭い環境のもとで喧嘩となり次第にストレスがたまっていく。次にこの中にメスを1匹入れてやると、今度はメスの奪い合いによるもっと大きな喧嘩となる。このような状態ではがんの発生を見ると、喧嘩ストレスによって明らかにがんは促進される。**

次のような実験もある。1つのケージに乳ばなれしたあと終生1匹だけ隔離して生活させたらどうなるか。1匹だけの孤独の淋しさがストレスになってくるのか結果的に早死にした。ところがオス1匹とメス1匹を一緒に入れておくと喧嘩もなく仲よく長生きした。不謹慎な話かもしれないが、オス1匹とメス2匹を一緒にしておくと、もっと長生きしたという。もちろん人間ではなくネズミの話である。



連絡先：（財）札幌がんセミナー

札幌市中央区大通西6丁目6 北海道医師会館6階

TEL：011-222-1506/FAX：011-222-1526/E-mail:scs-hk@phoenix-c.or.jp/URL:http://www.phoenix-c.or.jp/scs-hk/

広告

# ロータリーの歴史に学ぶ(2)

.....地区研修リーダー 西條正博 (札幌RC PG)

ロータリー史上、ロータリーが誕生した1905年以降、国際ロータリークラブ連合会が国際ロータリーと改称された1922年までの17年間、或いは、もう一年後の34号決議が採択された1923年までの18年間を、特に「初期ロータリー」と称しておりますが、思想的になかなか波乱に富んでおり、今日に到るロータリー哲学の形成期でありました。

シカゴ・ロータリークラブの定款・細則が定められたのは1906年のことでしたが、綱領として

- 第1条 会員の業務上の利益を振興すること。
- 第2条 性質として社交クラブに伴なう親睦その他望ましい諸点を振興すること。

の2カ条が定められました。

この年、第2代会長のアル・ホワイトが、その友人である弁理士のドナルド・カーターに入会をすすめたところ、綱領第1条の相互扶助の説明をきいて、カーターは、「この種の活動はクラブ内部の利益交換にすぎないのであって、対社会的な意義が欠けているから、これだけに終始するクラブには将来性がないし、また意義を認められない」といって即座に入会を断りました。

アル・ホワイトから報告をきいて、ポール・ハリスは直ちに定款改正を提案し、綱領に第3条がつけ加えられました。

- 第3条 シカゴ市の利益を推進し、その市民の中に市に対する誇りと忠誠の精神を普及すること。

このようにして、ロータリーに「奉仕」という概念が芽生えることになりました。

1911年、オレゴン州ポートランドで開催された国際大会において、経営学者であったアーサー・フレデリック・シェルドンの演説の朗読が行われ、“He Profits most who service best”という言葉が流れるや、代議員たちは感極まったのでした。

1916年のロータリー通解の発行によって職業奉仕の理念が確立し、身体障害児援助活動に代表される社会奉仕活動は、個人奉仕か団体奉仕か、精神的援助か金銭的援助か、RI主導かクラブ主導かの議論を経て、決議23-34によってその論争に終止符がうたれました。

さらに1914年にはじまった第一次世界大戦が1918年11月に終結し、国際奉仕は、1921年エンジンバラ国際大会において、国際理解と親善と世界平和という究極の目的が確定しました。

このようにして、一般奉仕概念はもちろんのこと、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕の理論構築がほぼ完成しましたが、奉仕活動の実践が強く叫ばれるようになるにつれ、ロータリーの実践活動に対応した組織作りがどうしても必要になってきました。

そこで、RIBIの幹事であり、かつてロータリアン・マガジンの編集者をしてきたロンドン・ロータリー・クラブの会員、ヴィヴィアン・カーターによって、1927年ベルギーのオステンド国際大会において、ロータリーの教育を四つのカテゴリーに分け、ロータリー・クラブの委員会を四つにグループ分けする案が提出され正式に採択されました。

これによって、ロータリーの奉仕活動実践の実体と、クラブ管理運営の実体とが一致して合理的になったのであります。

英国で使用された基本文書は、後日ヴィヴィアン・カーターの手によって、「ロータリー解説書」という表題で出版されました。

—おわり—

(邦訳は少なくとも二種類ありますが、いずれも非売品で入手できません。閲覧ご希望の方は東京の「ロータリー文庫」にコピーを請求(実費負担)されるとよいでしょう。)

## 国際ロータリー第2510地区 2003-2004年度 ガバナー・エレクト事務所開設 のお知らせ

この度RI第2510地区ガバナー・エレクト事務所を右記の通り開設いたしました。

何卒ご指導ご協力賜りますようお願い申し上げます。

### 事務所

〒066-0064

北海道千歳市清水町4丁目8番地1  
シェルヴィルビル2階(旧谷本ビル)

TEL 0123-42-2000

FAX 0123-42-2009

E-mail: d2510g@poppy.ocn.ne.jp

執務時間 09:00~17:30

(土・日・祝祭日は休ませて頂きます。)

### 記

なお、左記電話は9月末日まではエレクトに直接転送され、10月1日より通常執務となります。

また2003年7月1日よりガバナー事務所となります。

ガバナー・エレクト 佐藤秀雄  
事務局 佐藤睦子

## ロータリーと資本主義

ポール・ハリスが親しい友人3人と語りあって、何か社会のためになるような仕事の出来る集まりを始めようとしたのが、ロータリーの誕生となりましたが、ちょうどそれがアメリカ初期資本主義の最盛期、1905年であったことに興味があります。独占資本主義の無節操な競争により、ロータリーの生まれた頃のシカゴの街は、貧富の差の拡大によりスラム街が到るところに現れ、伝染病と犯罪の温床と化し、最も悪名高い都市でした。米山梅吉氏の三男の米山桂三氏はロータリーの誕生を次のように語っています。『ロータリー運動というものは社会経済史的に見て、資本主義の発達という歴史的必然と、資本主義の欠陥を救おうとする人物の出現という歴史的偶然との交錯したところで生まれた運動である』。シカゴ市で生まれたロータリーは、シカゴの資本主義の諸々の欠陥を救うために誕生したのでした。

## 職業奉仕のルーツ

職業奉仕という言葉は日本語の辞書にはありません。Vocational Serviceの邦訳で、職業は神から与えられたもの、つまり「天職であるから職業を営むには神の御心を以てしなければならぬ、神の最も喜び給う奉仕は隣人愛の実践である。したがって職業は人々を幸せにするためにある」。この職業観はピューリタンの訓えです。ポール・ハリスの家系は厳格な清教徒でした。そこでこのピューリタンの職業観がロータリーの職業奉仕として導入されました。つまり職業奉仕とは自己の発展を願うが、その前に正直、勤勉を前提として犠牲、献身、友愛を根底においた人道的な商売をしようと言うことでした。すなわち「職業奉仕とは、職業倫理的提唱運動」なのです。ロータリーが誕生した20世紀初頭は資本主義のルール無き競争が熾烈で、「相手をだますのは当然。だます人よりだまされる人が悪いのだ」ということが当然の常識でした。初期のロータリアンは、商業道徳の高揚運動に努め資本主義の暴走に手綱を掛けました。職業奉仕はロータリアンにベネフィットを与えたばかりでなく当時のシカゴの市民たちにも大きなベネフィットを与えました。現在、情報革命を経て資本主義は自らの資本の論理により巨大化し暴走しています。ロータリー創立100周年を目前にしている今また、職業倫理の高揚という同じ言葉を繰り返さねばならないのは皮肉です。

## ロータリー財団の誕生とボランティア運動

かつて、ロータリーを興隆に導き、ロータリーの金看板といわれた職業奉仕という言葉は現在「死語」となりました。ポール・ハリス没後、職業奉仕が主流を外れ、代わりにもともとRIの一機構であったロータリー財団がRIの主役となりました。財団無くしてロータリー無し、RIは庇を貸して母屋を取られ財団の集金係となりました。もともとRIは各クラブの連絡調整機関であり、奉仕理念を提唱するが自ら奉仕事業を推進する団体ではありませんでした。しかしいまや財団が事業主となり、飢餓追放、貧困対策、災害救助、識字率の向上等々国連、ユニセフのお手伝いを始めました。最近のRI会長はロータリーを世界最大のNPOと位置づけ、ロータリーはボランティア団体にシフトしました。世界中のポリオを撲滅する、地球上に飢餓と貧困をなくすという壮大な企画には感動します。人類愛に基づくボランティア活動に参加することに異議はありません。しかし奉仕の心を学ぶ場であるロータリーがボランティアという利他的な金銭奉仕にのみ心が奪われると、ロータリー運動の原点である「奉仕の心の育成」が上辺だけのものとなり虚飾性が一段と強くなります。財団への寄付はロータリアンの務めですが、それが目的となれば、寄付活動に参加する前後の心の空洞化は回避できません。ロータリー運動の実情は単なる偽善的かつ断片的奉仕活動たらざるを得ません。今後、価値観の多様さによりますますロータリーは変貌して行くでしょう。生涯学習の場としてではなくロータリーを単なるボランティア団体と割り切る若い人が増えています。ボランティアを目指す団体は無数にありますが、この多様化の時代にロータリーという名のクラブに何を期待し何を求めるのでしょうか。

## 奉仕観の転回

RI会長は毎年、途上国の人口爆発、飢餓、貧困、ストリートチルドレン、地球環境について関心を寄せるよう呼びかけます。しかし経済先進国の倫理については何も触れません。途上国の食料、エネルギー、環境破壊問題は資本主義先進国の収奪・浪費によるものなのです。それを不問に付して救済・援助という金銭的寄付を求めるのは本末転倒ではないでしょうか。先進国の大量生産、大量消費、大量廃棄、環境破壊という社会構造を根底から作り直さなければロータリー財団のボランティア活動も先進国の免罪符に過ぎないでしょう。金銭援助に頼る「事後救済」も緊急避難として必要ですが、先見性を持った「事前予防」こそが本来のロータリーの奉仕活動の基本でした。勿論これらの問題は、ロータリアンばかりでなく国民全体の意識の問題です。しかしその意識革命の先導役として企業経営者や専門職業人の役割には大きいものがあります。先進国は資本主義経済下の企業社会です。ロータリークラブは、有益な事業又は専門職務の持ち主から構成されています。「一灯照隅 万灯照国」の言葉のように、まず足元から、それぞれのクラブの企業経営者の職業奉仕の実践により経済倫理の高揚運動が地域社会の意識を改良し、やがてそれが集まり国全体の意識が形成されることが期待されます。また一方経済先進国であるアメリカにおいても、企業倫理が欠如し、経済が危機的状況に陥っています。ブッシュ大統領はエンロンを始めワールドドットコムや大企業の相次ぐ不祥事（企業会計不正）に対して、『資本主義は経営者の良心なくしては成り立たない。倫理観無くして資本主義は無い』と厳しく糾弾しました。まさに今こそロータリーの職業奉仕を再構築する時なのです。企業倫理の提唱運動であるロータリーの職業奉仕と資本主義は車の両輪なのです。そしてまたロータリーの職業奉仕はピューリタンの職業天職論に由来しますが、資本主義の発生もまた源をたどるとピューリタンの宗教的経済活動に端を発します。

## ロータリアンにふさわしい職業奉仕

ロータリーの奉仕には、クラブ、職業、社会、国際の4大奉仕部門があります。いずれもロータリーの善意を分かち、平和な世界を願う大事な奉仕部門です。しかし4大奉仕部門は並列ではなく歴史的に順序があります。ロータリーを樹に例えると、『クラブ奉仕（親睦）の根があって職業奉仕の幹が生え、社会奉仕の枝が出て国際奉仕の花が咲く』といわれます。まず、最初に親睦があって会員相互の奉仕のエネルギーを醸成します。次いで、ロータリアンは皆良き職業人ですから自らの職業を通じて社会に奉仕することは必然かつ当然で自然のことです。職業を通じて奉仕するということは、世のため人のためばかりでなく自己の企業も潤します。最初に自己の職業が栄えてこそ社会奉仕、国際奉仕、財団への奉仕が可能となります。グローバル化の今、産業構造は大きく変わり日本は大不況に見舞われています。資本主義がいかに巨大化し、猛威を振るおうともロータリーの奉仕の基本はやはり職業奉仕にあります。混沌とした海図なき時代に舵をとらねばならぬ企業経営者の孤獨な決断、正しい方向に進路をとり、足並みそろえてことに当たらなければ船は難破しかねません。トップの決断は会社の命運を担います。企業経営者の拠る所は『顧客第一の姿勢を貫き通すこと』つまり職業奉仕（He profits most who serves best）に徹することです。顧客の信頼を裏切れば手痛いダメージを受け存亡は危うくなります。牛肉の詰め替えなどはもっての外です。顧客を忘れ企業倫理を無視し、どれだけ善意の人が犠牲となったでしょうか。21世紀にロータリーが生き延びる道は、社会に大きく貢献すると共に自己の企業をも繁栄させる職業奉仕を今一度見直し、実践することでしょう。

参考文献・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・  
不易流行（佐藤千寿） 三つの山脈（津田進） ロータリークラブ（小堀憲助）

# フィリピンのRI3830地区派遣 RI2510地区受入れ GSEチームメンバー 略歴

## チームリーダー



氏名 EDWIN O. AFZELIUS, JR.  
所属RC ラス・ピナスRC  
勤務先 ソルケム・フィリピン株式会社 社長  
(有害溶液と有害廃棄物の処理と再生を  
図る会社)  
家族 妻と女の子2人の4人家族

## GSE受け入れスケジュール

第1週 10月16日(水)~22日(火)  
第7グループ 受入世話クラブ: 恵庭RC  
第2週 10月22日(火)~28日(月)  
第2グループ 受入世話クラブ: 赤平・青別RC  
第3週 10月30日(水)~11月5日(火)  
第9グループ 受入世話クラブ: 伊達RC  
第4週 11月5日(火)~11月11日(月)  
第10グループ 受入世話クラブ: 函館RC  
第5週 11月11日(月)~18日(月)  
第4グループ 受入世話クラブ: 札幌手稲RC  
※10月28日(月)~30日(水)、11月18日  
(月)~29日(金): 札幌にて、地区GSE  
委員会担当



## メンバー氏名

Christine M. De Vera

性別 年齢 結婚  
女 26 独身

## 専攻及び職業

生化学専攻 オーナー兼支配人  
International Beauty Corp.

国際的な美容会社を経営しており、環境に優しい健康、美容、福祉の促進を扱っております。事業の一部としてヘアサロンも経営しております。又、特注の化粧品も考案しており、フィリピンの自然製品を使って開発販売促進をしております。仕事のほかに有機生化学のコンサルタントもしております。それで有機農業、自然健康食品、健康、美容、福祉関係の人や機関を訪ねたいです。



## メンバー氏名

Fernando Strong Pascua

性別 年齢 結婚  
男 35 既婚

## 専攻及び職業

政治学士及び文学士(英語学)  
人的資源&教育訓練専門家

ラジオ・ミンダナオのWKCでアナウンサーとして勤務を始め、その後別の放送局でも番組を持ちました。その後、教育訓練の専門家としても仕事を始めました。又、一方でコールセンターの仕事に関心を持ち、GSEでは日本のコールセンターを学びたいと思っております。



## メンバー氏名

Emerald Odessa B. Escueta

性別 年齢 結婚  
女 27 独身

## 専攻及び職業

情報伝達手法専攻  
ホテル宴会部門販売責任者

大学卒業後、フィリピン日本文化学院の日本語奨学金に応募して1年間日本語集中講義を受けて、日本には二度訪問しております。一度はJICAの後援で、もう一度はJapanese Guest Activity Coordinator勤務していた時のご褒美に派遣されました。現在はマカチにある五星ホテルで、最初の二年間は日本語を話せる客室主任として、その後宴会販売部門に配置換えになりました。



## メンバー氏名

Sharon Rivera

性別 年齢 結婚  
女 28 独身

## 専攻及び職業

法学士  
弁護士兼教授

フィリピン大学のマスコミ学部でジャーナリズムを専攻して優等賞を受賞、更に同大学の法学部に進み、弁護士試験に合格しました。マニラの二つの大学で教えております。法律事務所での仕事もしながら、一つの大学では会計学部で教えておりもう一つの大学では販売、代理権、寄託、組合、私企業の講義をしております。地方及び高等裁判所の見学、日本の若い弁護士との交流、法学部の講義の見学などを希望します。



## メンバー氏名

Dondon R. Edeza, Rn, Md.

性別 年齢 結婚  
男 27 独身

## 専攻及び職業

医学博士  
専門治療&診断病院院長

大学では看護学で理学士の学士号を取って正看護師の資格があり、更に医学部に進んで医学博士の学位も取りました。学生時代は小学校時代から数々の優等賞をもらいました。現在は大学の医長であり、又看護学部の講師、及び神経解剖学の講師もしております。日本では色々な病院訪問をしたいです。

## GSEについて

Group Study Exchange (研究グループ交換) のことで、1965年に発足したロータリー財団の国際交流プログラムです。他国においてその国民や諸施設を研究し、相互の問題や抱負を理解し、チームの歓待によってロータリアンを有意義な国際奉仕プロジェクトに参加させることが目的です。具体的には

- (1) 国を異にする2つの地区がペアを組んで行います。
- (2) ロータリアンとその家族以外で、年齢は25-40才、事業または専門職務に携わる優秀な人4名を選び、リーダーのロータリアン1人を加えてチー

ムを編成します。

- (3) チーム編成をあらかじめ男性のみ、女性のみ、男女混成と決めますと差別となるおそれがありますので、性別を決めて募集しないことです。
- (4) 派遣もしくは受け入れ期間は4-6週間。
- (5) 費用は往復旅費のみロータリー財団が負担。訪問チームの地区内に滞在中の食費・旅費・宿泊費は受け入れ地区が負担します。年齢制限があります。

Q. 「ロータリーの友」9月号に「国際ロータリー理事会の決定事項の抄録」が34ページから35ページにわたって掲載されている。

その中に次のような項目がある『理事会は「謝意の表明」として2002～03年度会長に米貨115,000ドル、会長エレクトに米貨80,000ドルおよび会長ノミニーに米貨25,000ドルを支払うことを承認いたしました。』

これは会長・エレクト・ノミニーの方々への「謝礼金」なのか？ もしくは交通費等の必要経費も含まれた金額なのか？ 教えてください。

A. 「ロータリーの友」9月号のRI理事会抄録に記載されているとおり、会長等に謝意を表明し謝礼を支払っておりますが、これは2001年の規定審議会での制定案01-465が採択されたために、下記のRI細則5.030.3が新たに追加されました。

これに従いRI理事会でその額を決定し謝礼を支払ったものであります。また、この金額の中にはRI用務に係わる交通費等の経費は含まれていないはずであります。

【5.030.3 感謝の意の表明】

理事会は、会長および会長エレクトの時間、努力および個人的犠牲を考慮し、その裁量により、会長および会長エレクトに毎年謝意の表明として謝礼を認可することができる。理事会が規定した経費弁済の方針に従い、RIの年次報告書、ロータリアン誌、またはその他世界中のロータリアンが何時でも見ることができない方法で完全に発表しなければならない。(この項目は国際ロータリー日本事務局奉仕室より回答をいただきました)

Q. 地区大会やIM等に出席し、例会欠席補填のメイクアップについて教えてください。

- ①地区大会に2日間にわたって出席した場合のメイクアップは2日間になりますか？
- ②地区大会の出席も例会出席と同様に前後2週間のメイクアップに該当しないのか？

に前後2週間のメイクアップに該当しないのか？

- ③IMへの出席もおなじことなのか？
- A. メイクアップについておこたえます。
- ①地区大会に2日間出席した場合は、メイクアップは2回分になります。
- ②③ロータリークラブ定款第8条第1節(a)(3)により、地区大会・IM何れも前後2週間のメイクアップに該当することになります。

Q. CAPとは何？

A. CAPはCommunity Assistance Program(地域社会援助プログラム)の略で、我々ロータリーの納めたお金が手元に戻ってくる最も身近なものの一つです。植林・植樹などにつき100万円の費用が提供されます。申請書受付期日は2002年9月15日から2002年12月31日までです。そのために必要な手続は、補助金委員会伏木忠了委員長(勤務先Tel 011-272-3911)にお申し出下さい。ふるって申し込まれることを希望致します。

2002-03年度RI会長氏名委員会は、2004-05年度RI会長として、アメリカ、アラバマ州Shades Valley RC会員 GLENN E. ESTESS, SR. グレン・エステス氏を指名しました。

## 文庫通信



「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

### 地区大会特別講演より

- ◎ 「いま日本、日本人を考える—欧米亜比較の中で—」  
五十嵐公利 2002 14p (D.2730地区大会)
  - ◎ 「日本は再生する」  
加納時男 2002 17p (D.2840地区大会)
  - ◎ 「21世紀の世界—その問題点と展望」  
明石 康 2002 5p (D.2830地区大会)
  - ◎ 「『日米中ロ』四重奏の不協和音」  
宮本信生 2001 9p (D.2500地区大会)
  - ◎ 「IT革命によって変わるビジネスと生活」  
軽部征夫 2002 20p (D.2720地区大会)
  - ◎ 「21世紀の世界と日本—地方から見て—」  
長谷川慶太郎 2002 21p (D.2760地区大会)
  - ◎ 「日本経済のゆくえ」  
水谷研治 2002 16p (D.2630地区大会)
  - ◎ 「福祉はわが家から」  
西川きよし 2002 7p (D.2670地区大会)
- 【上記申込先：ロータリー文庫 (コピー)】

## ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7F  
TEL 03-3433-6456 FAX 03-3459-7506 <http://www.rotary.bunko.gr.jp>  
開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日



# ガバナー日記

## 公式訪問再開

お盆休みが終わってすぐ8月19日（月）夕刻6時20分発の道南バスで浦河町に向かう。所要時間およそ3時間半。目的は翌20日（火）の浦河、様似、えりもRCの合同例会出席のため。所要時間からいえば地区内で最も遠隔の地ということか。

翌20日朝9時半から浦河RCとの会長幹事懇談会、次いで様似、えりもと続く。人口比でいえば最もロータリアン人口の多いところ（右表）。しかも地域性によくマッチした奉仕活動で自治体との協力関係も非常にうまくいっている。

終わって郷司AGの車に便乗し静内に戻り、翌日の三石、静内RC合同例会に備える。札幌に帰るには3時間半と翌日の3時間半を考えると宿泊せざるを得ない。この時間を使って静内高校インターアクトの現場に触れる。細川好弘インターアクト地区委員長のご努力を実感。静内RCのロータリアンでもある澤田町長を表敬訪問した後、静内クラブの奉仕活動の現場を見て歩く。

翌21日は三石、静内合同例会に出席。昨日の浦河、様似、えりもと同じように自治体の発展に占めるロータリーの存在が非常に大きいことを学ぶ。

帰札してすぐにプリンスホテルでの札幌セントラルRCの認証伝達式に出席。新しいクラブの誕生は何としても嬉しい。岩城秀晴直前ガバナー、畑中俊介特別代表（札幌南RC）をはじめ、関係各位の皆さんのご努力に感謝。同時に石垣博美PG、芹田馨初代会長らのご努力に心から脱帽。

## 地区会員増強委員長会議

年1回の地区会員増強委員長会議が8月24日（土）ホテルガーデンパレスにおいてRI会員組織コーディネーターの黒田正宏PG（八戸南RC）をお招きし、岩城秀晴地区会員増強委員長の司会の元で行われた。会員増強は当2510地区で最も会員数の多かった1996年の4254名に比べれば2002年7月1日（今年度のスタートの時点）で3,462名で、この7年間に792人の減少を見たことになる。これは単に経済的不況のほか、何か我々の気付かない根本的な問題が秘められているのではないかと気になる。

人口比で見た会員数は郡部で高く都会で低い。特に札幌圏のロータリアンは人口比から見て明らかに低い（右上の表）。都会は郡部とは違ったロータリー活動のための新しい魅力づくりが求められるのではないのだろうか。

もう一つ「数は力なり」というが、会員増強は単に会員数のみを言うものであってはならない。増強は数の増強だけでなく質の増強も伴わなくてはならないだろう。質の増強があれば必ずと数の増強も伴ってくる筈である。

銀行の支店長が一斉に退会された打撃が特に郡部では大きい。ガバナーが直接銀行のトップに訴えてほしいとのガバナー補佐の方々のご依頼もあって、8月26日（月）北洋銀行の高

## グループ別人口対会員数

グループ	クラブ	ロータリアン人口 (1,000人当り)
1	深川・羽幌・妹背牛・小平・留萌	2.67
2	赤平・芦別・砂川・滝川	2.62
3	美唄・江別・江別西・岩見沢・岩見沢東・栗山・栗沢・当別	1.43
4	札幌・札幌あけぼの・札幌はまなす・札幌北・札幌モーニング・札幌西・札幌西北・札幌手稲・札幌東・札幌清田・札幌幌南・札幌真駒内・札幌南・新札幌・札幌大通公園・札幌セントラル	0.53
6	岩内・倶知安・小樽・小樽南・小樽銭函・蘭越・余市	1.74
7	千歳・千歳セントラル・恵庭・北広島・長沼・由仁	0.97
8	えりも・三石・様似・静内・浦河	3.26
9	伊達・室蘭・室蘭東・室蘭北・登別・洞爺湖	1.43
10	函館・函館亀田・森・七飯・長万部・江差・函館五稜郭・函館	1.34
11	東・函館北・上磯・松前	1.34
12	白老・苫小牧・苫小牧東・苫小牧北	1.01

伊藤長英PGの調査による

向巖頭取、北海道銀行の藤田恒郎頭取にお会いし状況を説明し、郡部だけでも支店長のロータリーへの復活をとお願いした。成否はロータリアンの熱意次第のようである。

## 再び公式訪問

8月27日（火）、赤平、芦別RCを訪問。ともに野球に熱心に取り組み甲子園を目指し、近く開催の伊達大会で何としても優勝したいと。赤平クラブはローターアクトの活躍が目立ち会員のおよそ1割はローターアクト経験者とのこと。また芦別クラブではロータリー46年の今日あるのも先輩会員のお陰と、物故会員の追悼を行うべく年に1回お寺で移動例会を行っているとのこと。ニコニコはオルゴールボックスのなかに1人ひとりがお金を入れる。オルゴールの音楽もいいが、1人ひとりがニコニコの理由を述べるのも心温まるいい雰囲気である。終って赤平の親松貞義市長を表敬訪問。

札幌に戻ってすぐ、札幌はまなすRCの夜間例会に非公式の公式訪問。俳句に熱心な佐藤一、熊谷福夫両会員による俳句のご披露は長く続いているとのこと、何ともユニークで楽しい。石狩浜の清掃や福祉施設のお世話も10年に近い年中行事と。

翌8月28日（水）、室蘭、室蘭東、室蘭北、登別RCの合同例会に出席。室蘭RCはこの地区からスリランカに送る病院ベッドの口火を切ってくれた。室蘭東RCのインターアクト、室蘭北RCのローターアクトはともに長い実績をもつ。登別RCはおにぎりだけの夜間例会で貯めたお金でエチオピアの田舎にフィッテという名の小学校を作ったと。例会のあり方で斬新なのは、室蘭東RCが月初めは必ず雑誌委員長（女性会員）が「ロータリーの友」、「ガバナー月信」の紹介に当てているとのこと。工夫すれば出来る好例である。そのあと室蘭の新宮正志市長を表敬訪問（次頁写真中央が室蘭RCの牧野嵩会長）。



札幌はまなすRCバナー



伊達市長とさっくばらんに歓談する  
小沢委員が左

### 慈愛の心を実践

ガバナー 市長を表敬訪問

夕刻になって斎藤修弥AGのお薦めで一緒に伊達・洞爺湖RCの合同クラブ協議会に出席。各委員会の生の声を聞くので教えられることが多い。終って懇

親会。終って外に出たとき伊達RCの中井英光会長が「腰が曲がっている。背中を伸ばして、ガバナーらしく！」本当に有難い友情の言葉である。



伊達駅前に右から9グループ斎藤修弥AG、中井英光伊達RC会長、小林G、藤川康司室蘭RC会員

翌29日(木)は伊達の菊谷秀吉市長を表敬訪問のあと、会長幹事会、次いで合同例会にスピーチ。伊達と洞爺湖RCはとも

に成熟したクラブだが、両クラブの人達が一緒に例会を持ったことはないとのことで、ここでも新指導要項DLPの評判は比較的良好。

札幌ソロプチミスト(石明子会長)から札幌北、札幌はまなすRC会員との懇親の機会を持ちたいとの提案があり、8月31日(土)札幌グランドホテルにて40名が夕食とともに懇談、そのあと中国の劉鋼さんの奏でる中国琵琶の音を楽しんだ。

9月2日(月)はホームクラブ札幌北RCでの公式訪問。会員のほとんどが地区幹事、地区大会実行委員として働いている仲間なので些か照れくさかったが、クラブのサポートあつてのガバナーなので若狭吉範前会長、片岡是充現会長はじめ理事会関係のみなさんに心からの謝辞を述べた。



札幌北RC  
若狭吉範前会長



札幌北RC  
片岡是充現会長

9月3日(火)小樽、小樽南、小樽銭函RCの合同例会。その前に個別に会長・幹事との懇談会。小樽RCは1933年設立の全国10番目のRC。とくに素晴らしいと思った

のは会員企業誌の発行。会社(勤務先)の業務内容、主な取引先、社訓、モットー、PR、職業奉仕の精神を会社で活かした出来事・実例などが書かれている。小樽南RCの「ブックスター」は読書を介して次世代の子供達の教育を考える運動、播いた種から花を咲かせるための運動といってもいい。小樽銭函RCは小人数のクラブながら地域の少年野球大会のスポンサーをはじめて19回。父母との交流もあって地域起しに貢献。

小樽の3クラブはいずれも個性的な活動が目立つ。

翌9月4日(水)は早朝7:30から札幌モーニング、札幌はまなすRCの合同例会。はまなすRCは先週非公式の公式訪問を終えてはいたが、改めての参加。上着をとって朝のラジオ体操は恐らく40年ぶり。それから点鐘。モーニングクラブは独特の方法で環境保存のための荒地の植樹を試みたり、献血にも献身的。音楽クラブといわれるくらいプロのmusicianが多くて羨ましい限り。

9月5日(木)は江別、江別西、当別RCの合同例会は江別市民会館。3つのRCはそれぞれ個性的な奉仕活動を展開している。合同例会の雰囲気も明るく楽しい。それにしても江別RCの西村孚会長が事故で脊髄損傷をおこし入院中のための欠席。代わって加藤正勝副会長が司会、西村孚会長からは次のようなお手紙をいただいた。

「折角のご訪問を楽しみにしておりましたが、小生の不注意で不慮の事故によって出席できなくなりましたこと、誠に残念でなりません。同時に大変申し訳なく深くお詫びを申し上げます。ガバナーの重点目標でございます「家庭に慈愛の種を播きましょう」に思いを致すとき、涙する日々でございますが、今後は「僕は成功よりも挫折から多くのことを学びました。失敗をおこさない人間は強い。だが、失敗から学ぶ人間はもっと強い。」を人生の糧として、静養につとめ、一日も早く復帰できますよう、人生に感謝し、反省して頑張ってくださいませ。西村孚会長ののご快療の1日も早いことを祈る。



江別RC  
西村孚会長  
祈ご快癒

9月6日(金)はガバナーエレクト事務所開きに千歳。翌9月7日(土)は朝から余市、倶知安、岩内、蘭越RCの合同例会(余市水明閣)に自分の運転で出席。会長幹事との懇談会は合同で行ったがお互いRCの活動内容を知る機会ともなるので好評。この4RCはゲートボール大会を一緒に毎年やってきたせい合同例会に引き続き懇談会もお酒も入っておおいに盛りあがった。急いで帰札、夜はNTTセミナーセンターで開催のライラセミナー(Jクラス)に出席。

翌9月8日(日)も朝からライラセミナーに出席。新世代の高校生におおいに期待できるものを感じ、ライラの重要性を再認識した。顧問教師のご努力には脱帽。引き続き由仁RCの10周年に出席。

9月10日(火)札幌西、手稲、西北、あけぼのRCの合同例会に出席(後楽園ホテル)。会場に入ると既に4クラブの音楽委員会がピアノに合わせて「友達になろう」の歌を練習中。例会が始まってまずは同じ曲の全員合唱、次いで点鐘。4クラブは会長幹事も時折集まっていたの仲のよい関係。あけぼのRCの救命救急の訓練のタベを開催するなどリスク管理に目を向けた新しい試みも印象的。札幌西北のまずはクラブの中を固めようとの発言にも迫力あり。札幌手稲クラブの中川喬雄会長の主張する「スモール・イズ・ビューティフル」は会員増強が数だけでなく質向上の必要性を説くことにつながる。札幌西クラブの音楽によるムード作りには感激。高下泰三会長の全体司会も拔群(9月10日記)。

# ガバナーとの対話 —会長幹事懇談会メモより

—会長幹事懇談会にあった実際の質疑の内容を忠実に紹介するものである

## 合同例会

Q. ガバナーの公式訪問は各クラブの合同例会に行う方針は今後も続くのか？

A. 地区リーダーシッププラン（DLP）の要求していることはそういうことである。ただクラブの自主性もあることなので、合同にするならどのクラブと合同にするかは、新年度で考えていただくことになる。

## 止むを得ぬ欠席

Q. 地域的な職業上の特性から例会に出席できないことがある。そのような人たちに出席を強制することは退会を迫ることになりかねないので、クラブとしてはやむを得ないことと判断しているが、ガバナーはどう思うか？

A. 出席そのものよりも大切なことがあるという前提で、やむを得ないことと理解する。

## RIへのお金

Q. RIに拠出したお金がどのように使われているか、詳細を教えてください。

A. 同じ質問は他クラブからも出され、またその回答の一部として月信11月号の紹介記事を参考にしていただければと思う。なお、疑問の残る点についてはお申し出をいただければ、別途RI財団事務局に問合せをしたい。



ピカソの鏡の前の少女

## 会議多すぎないか

Q. ロータリーは会議が多すぎないか？ 遠隔地のものには迷惑なことになる。

A. 会議が多すぎではいけないので、似たような会議をまとめた形で進めるようなことを考えている。時間と経費の節減に関しては、ロータリーに係わる会員みんなが心しなくてはいけないことだと思う。

## IMと公式訪問

Q. ガバナー訪問の合同例会をIMと一緒にすることを考えているのだがどうか？

A. 不可能ではない。合同例会は通常地区大会の前に済ませることになっているために、IMとの共催は7、8、9月の開催になるのではないかと。地区としては公式訪問は年度の前半、IMは年度の後半に行っていることが多いが、調整できればいつの開催でも差し支えない。

## 地区大会について

Q. 地区大会はとかく冗漫に思う。何とか簡素化できないか？ 特に遠方からの者は帰る時間が気になってしまう。

A. ごもったもなことで。今年度の地区大会の2日目はお昼で終わり、懇親会はその後となるので十分余裕をもって帰っていただければと思う。

## 事前の相談を

Q. 地区大会の特別企画などについては各クラブに事前に意向を伺うようなアンケートを出してもらえないか。

A. ごもったもなものである。そこまで気が付かずにガバナー事務所と地区幹事会、並びに実行委員会で決めてしまった。このことは次年度に参考にさせていただけたらよいと思う。

## ITの現状

Q. ITは独立の事務所を持ってないで間借りしているクラブにとっては、かえって望ましくない現状なのだが？

A. 独立の事務所を持てる場所では問題はないのだが、間借りしている場合には家主に対する迷惑、気兼ねがある点で理解できる。現地では文書とITの両面並行で行かざるを得ない過渡期にあるかと思う。

## 大会の費用

Q. 地区大会、あるいは国際大会の経費は極端に高いように思うが？

A. 地区大会をやるとすると13,000円の登録費は必要ということになった。地区の特別予算から700万円の援助をいただくとして総計3千万円以上の経費を地区大会に使うことになる。その費用に見合っただけの地区大会かとなると内心忸怩たるものがある。国際大会については我々の意向の及ぶ範囲内ではないが、ロータリーの主催する祭典は形式的なものより、実質的なものへ移行しなければならないと思う。

## 寄附について

Q. 寄附の依頼が次々と来る。世界障害者大会（DPI）の寄附、ポリオ、識字率などである。困惑してしまうのだが。

A. 基本的には会員個人の自由意思である。DPIは外郭団体からの依頼であるが、識字率、ポリオはロータリーの直接係わる問題なので出来るだけのご協力をお願いしたい。

Q. お金をいくら出しても地区に戻ってくるという実感が無いのだが？

A. その実感は大学都市では国際親善奨学金、米山財団の学生を通して身近なものがある。だがその実感は郡部には少ない。ただしマッチンググラントとかCAPに対する申請を積極的に行なって、出したお金は取り戻すぐらいにしていきたい。



## 会員増強

Q. 会員増強に何かいい方法はないか？

A. 難しい。例会を楽しく演出する。年会費を思いきって安くする。ロータリアンとしての自信と誇りをもつことぐらいか。妙薬はないが長期の努力が大切。最初に大事なことはロータリアンとしての適確な人を慎重に選ぶこと。

Q. 地区協議会で従来RI財団と米山の担当は1人で間に合っていたが、今年は各々別の担当者の出席依頼であった。小人数のクラブでは困ったことだが。

A. 日本独自の米山を盛り上げようとの願いからで、各クラブでも専任の米山担当者を決めるようにお力添えいただければと思う。

Q. 高齢化、少子化社会となればロータリーの増強だけでなく、わが国の将来にも心配。ロータリーとして何か出来るか？

A. 子育ては夫婦2人の共同責任であるとの理解から「家庭奉仕」を実践し、男性が少しでも育児に参加することで女性の負担を軽減すれば少子化の予防になるのではないかな。

#### 広報について

Q. ロータリー活動を外に言わないことが美德とされてきたようだが、最近は広報が強調されるようになった。方針転換の根拠は何か？

A. 企業などの組織は自らの情報を開示する責任があり、また市民もそれを知る権利があるということ。医師と患者との間でも同じこと。ロータリーも例外ではない。自ら行なった活動内容を市民のためにPRすることは当然なことである。また、ロータリーの情報は会長・幹事だけでなく、一人ひとりの会員がみんなで共有することが大切。「ロータリーの友」、「月信」はそのためのものである。

#### 超少人数クラブ

Q. 少人数のクラブだと1時間の例会が大変に思えて、36分で止めてしまうということがあるのだが？

A. ルール上許されたことではないが、各クラブの責任のもとに考えることである。

#### クラブ内の不協和音

Q. クラブ内の不協和音が気になって、その解決の早からんことを祈って会食などを重ねているのだが思うようにいかない。

A. 親睦レクリエーションなどは友愛の促進に大切だとは思いますが、まずはとことん話し合うことではないか。その際お酒があつての話し合いは一見効果的に見えるが、むしろ冷静な場で議論を深める努力が先決ではないか。

#### 書類が遅すぎる

Q. ガバナー事務所から来る書類が遅くて、着いたときには締切直前だったりすることがある。もっと早目に出していただけないものか？

A. 誠にごもっともなことである。申し訳ないことだし、そのようなことがないように努力したいと思う。

#### ITの促進を

Q. IT化の社会の中でロータリークラブもIT促進の達成のための数値目標を示すことは出来ないか？

A. お申し出はごもっともなことである。ただ、IT化は各自の自主的な意向で進んでいくようなことに思うので、ガバナーから数値目標を出せるかどうか検討したい。私自身ITをやらないし、携帯電話もっていない位なので語る資格もない。ITを嗜む人は地区のおよそ2割見当だと思つたので、当面ITと文書連絡の並行でいかざるを得ない。



#### 会員増強

Q. 会員増強という上納金を出せというふうにはしか聞こえないのだが如何なものか？

A. そうとられても仕方ない向きは多々ある。ただ基本的には会員増強によってロータリーの力をつけようということなのだが、このことの具体的な説明がない為に誤解が一人歩きしてしまうように思う。

#### 米山財団

Q. 同じ寄附でもRIではなく米山財団に寄附したいと思うのだが？米山は狙いの定まった人作りなのでそちらを重視したい。

A. RIも大事だし、米山も共に大事だと思う。RIの寄附は世界中から来るが米山は日本からだけ、という違いはある。日本独自のものを育てたいという気持ちは尊重したい。

#### 女性会員

Q. 女性会員が入会することのメリットとデメリットはどうか？

A. デメリットよりもメリットの方が明らかに大きいと思う。どのようなメリットかは女性会員の入会を見てから実感していただければと思う。

#### 会長幹事懇談会

Q. 会長幹事懇談会は各クラブごとの他に合同でやっているケースも多いようだが、どちらが望ましいのか？

A. 基本的には個別にやるのが原則かとは思ふ。ただ、時間を充分使うことが出来るならばいくつかの合同の会長幹事懇談会で共通の問題の討論を深めていくのも一案かと思う。特定の問題があれば個別の会合は必要である。

#### 地区大会のもち方

Q. 地区大会は従来、実質日曜日1日の会議で済んでいたものが、今度は日曜日が午前中とはいえ前日の午後を含め2日間に渡ってしまうので、宿泊など考えるとかえってマイナス面があるのではないかな？

A. 従来と違ったデメリットと同時にメリットもあると思う。メリットの主な点は遠方から来られた方もその日の夕方までにはゆっくり帰っていただけること。また、前日の会長幹事会、委員長などは従来も前日からの出席であるので、2日間になっても宿泊などの負担増があるとは思えない。ただ一般会員の中で2日に渡る出席を望まれる方の宿泊の負担増はありうる点は申し訳ない。ただ、本会議の力点は2日目においてるので、2日に渡る負担の方は日曜日午前中だけの出席ということも有り得る。試行錯誤を恐れずやってみた結果、あらためて皆様のご意向を参考にさせていただきたい。

#### またなぜポリオか

Q. ポリオはかつて終焉宣言をしたにも係わらず、また改めて始めることは大きな時代の流れに逆行するようなイメージさえあるのだが？

A. 終結宣言はされたことはある。でもよく調べてみるとおよ



ベルリンの壁

そ1%のポリオの伝播が世界の10ヶ国に残っている。これを放置することでポリオが再燃するかも知れない。そうすれば今までの労苦が灰に帰すこともあるので最後のとどめを刺そうということである。

#### RIからの脱退?

Q. クラブ員の中で日本のロータリーはRIから脱退して、日本ロータリーを独立に作るべきだという意見がでているのだが?

A. 日本のロータリアンの一部にそのような強硬な意見があることも確かなようである。RIの会計が不透明だということにも一因があるが、ロータリアンとして社会的ニーズに充分応えていないという自責の念もあるだろう。原因は1つ2つの単純なものではないと思う。謙虚に耳を傾けるべきものではないか。

#### ガバナー補佐

Q. ガバナー補佐が大変なのでクラブの何人かが補佐をしている。補佐の負担を軽減することは出来ないのか?

A. ガバナー補佐の仕事そのものの見直しとか効率化を考えていただきたい。具体的な工夫は各クラブでご検討いただきたい。

#### メーキャップ

Q. 都会のメーキャップの折、36分でぞろぞろ退出する人が目立つ。このような行為は極めて遺憾に思うがどうか?

A. ご指摘のとおりで出席義務の精神が形骸化しその弊害の見本みたいなものだと思う。

#### 東京RC

Q. いつか東京ロータリークラブにメーキャップしたが、そのとき会員名簿を3,500円で譲ってもらった。それを見ながら会話の相手を思い出し、また文通の出来ることもある。東京クラブという重苦しい雰囲気からは想像も出来ないことだったので参考になったのだがガバナーは知っていたか?

A. 貴重なお話を有り難う。

#### ロータリーのイメージ

Q. 父親がロータリアンであったので子供心ながら当時のロータリアンは素晴らしかったと思ったが、今はみんな元気がない。第一若い人にとって魅力でない。困ったものでないか?

A. 現在のロータリーに対する心配の声は沢山ある。存在感が薄れてきていることも事実だろう。それでは何をしなければいけないか。

改革を1つでも2つでもやっていくことから始め、新しい社会のニーズを先取りしていくくらいではないといけないのではないか。



#### クラブ細則

Q. クラブ細則に従わない行為があるので困るのだが?

A. クラブ細則に従うのは当然だが、ただクラブ細則の運用と判断にあたってフェアな心と善意があるかということが大

事ではないか。目的のために策を労し、歪めた形で悪用することがあってはならないのは当然である。

#### 職業の枠

Q. 特定の職業の人が多く固まることで、問題の原因になることがあるようだが?

A. 職業枠の基準が緩められたことの利点があるとはいえずしも好ましいことではない。むしろ選考に係わる責任者が入会時のチェックを厳重にすべきことだろう。

#### 一般市民への開放

Q. ロータリーの活動は一般市民にもっと開放してよいのではないか。特にIMなどの機会に。

A. ごもっともである。既にそのような趣旨で開放されているグループもあるが、地区全体としてはまだのようだ。

#### ロータリー面白くない

Q. ロータリーが面白くない、つまらない、官僚組織化の印象である。口を開ければ金と増強だけではロータリーは墮落したとっていいのではないか?

A. 似たような質問は再三受けてきた。大事なことはお互いが率直にロータリーをどうしていくべきかを話し合うこと、例会に出席することから始めたいもの。

#### 環境保全

Q. 植林など環境保存に関するクラブ活動を地区として組織化する必要はないか?

A. ごもっともなご指摘である。社会奉仕のなかに環境保全に力点を置いた小委員会があつてよいと思う。

#### ロータリーへの協力

Q. 青少年交換などの受け入れは特定のクラブの偏在する傾向がある。また受け入れロータリアンの家庭が少なく、ロータリー外の人に頼む機会が多くなった。ロータリー外の人への組織化の必要はないか?

A. ごもっともなご意見である。ホストファミリーを引き受けてくださるノン・ロータリアンの方々の組織化は今後検討してみよう。

#### ローマ字の文書

Q. 年次寄附その他の情報がローマ字だけで送られてくるが、なかなか馴染めないのだが何とか日本語に書きなおすようにお願いできないものか?

A. これを日本語に直すのは不可能ではないが、日本だけで12万人近くの会員がいる。日本語だけでなく、韓国語、中国語等のことを考えると、膨大な費用がかかる。多額の費用を投入する価値があるであろうか。地区によっては地区の事務局員がクラブ名などを漢字にしている。地区として取り組めないものか。(RI日本事務局財団室室長片岡暎子さんの回答)

#### RI本部職員のこと

Q. RI本部の職員の給料はどうなっているだろうか。最低、最高の額だけでも教えていただければ。ということは不況の下にある我々の出しているお金がどのように使われているのかという素朴な疑問からである。

A. 皆さまの寄付金を人件費には充ててはいない。皆さまの寄付金は全額プログラムに使っている。人の給料のことはわからない (RI日本事務局財団室室長片岡暎子さんの回答)。



## 第2回

# “家庭奉仕”勉強会の報告



家庭奉仕委員会

委員長 和田壬三

家庭奉仕の目的は、家庭を楽しみ円満な場にするのではないのでしょうか。

そうであれば、家庭奉仕委員会の活動は、家庭を楽しみ円満な場にするには、ロータリアンは如何にすべきかについて提言し、問題提起することにあると思います。

このような視点から、家庭生活を上手に過ごす方法、夫婦の関係、親子の関係を上手に築く方法について勉強しました。

講師は土橋信男札幌南RC会員（前札幌市教育長、前北星学園大学学長）の奥様であり、職業訓練インストラクターである土橋芳美さんをお願いして、講義や討論更に簡単な親業の訓練を受け、充実した勉強会を実施することができました。さらに終了後に懇親会にもほぼ全員参加して、勉強を深めることが出来たと思います。その概要は以下の通りです。

1. 子供や妻、夫のよいところは何だろう。良いことを見つけ褒めることが自然にできているであろうか。

とのご指摘があり、まず自分の長所を3つ上げて自己紹介してくださいと参加者全員に自己紹介をさせたのですが、日本人は自分の長所ですら人前で述べるのが如何に苦手であるか私を含め全員が思い知らされました。

2. 子供が問題を抱えているとき、親がそれを解決してはいけない。子供は自分で解決できる能力がある。親は、子供が自分で解決するのを助けるだけに留めるべきである。

我が子が部活に遅刻するのが常習であり、そのうち部員から疎外されるようになった。あるとき子供の帰りがあまり遅いので心配で学校まで車で迎えに行ったことがある。我が子だけが、部員の集団から一人だけ離れて、下校するところを見つけた。思わず我が子も仲間に入れてねと他の子に声をかけそうになったし、部員の親に電話して、指導して貰おうとも思った。しかしそれは、子供が解決すべきことを親が、横取りして解決してしまうことである。これで

は子供が、困難に出会った時自ら解決する能力が育たない。こんなときには、子供に能動的に聞いて、子ども自身にどうしたら、仲間はずれを解消できるか考えさせ見つけ出させることである。(能動的な聞き方とは、相手が悩んでいること困っていることを聞き手が繰り返すことである。例えば、いじめにあっていると聞けば、「いじめられているのと答える。」)

3. 自分自身が困難を抱えたときには、相手を非難せず、素直に相手に事実だけを伝える。

登校拒否で悩む親が、体格的には劣る子供に暴力を振るわれ続けていた。暴力を振るう子供は怪獣のように見えて何も出来なかった。親業訓練を受けてから、暴力を振るおうとする子供に対して、思い切って、「どうしてお母さんを殴るの」と声をかけてみた。お母さんを殴ると気持ちがいいのよという子供の言葉が返ってきたので、「そう、それならいいわ、いくらでも殴って頂戴。」と返したところ子供は暴力をやめて二度と暴力を振るわなくなった。

夫が不貞をし、毎日朝帰りや深夜帰りが続いて、双方離婚したいという状態となり夫婦の会話も一切途絶えたと相談された妻に、素直に夫に自分の気持ちだけを伝えなさい、夫のよいところ愛していることをつたえてみたらと指導したところ関係が良くなった。

4. 親子、夫婦が対立したときにはどうするか。

勝負なし法で解決する。どちらか一方が譲ったのでは、恨みが残る。話し合っ、納得して解決することである。

礼儀作法も言葉遣いも極めてよくきれいなお嬢さんが、結婚式の前に、両親に話したいことがあると膝詰めで、3時間に渉り、泣きながらこれまで両親の言いなりになり続けていたために彼女が、如何に我慢していたか。懇々と言い聞かされた例がある。

門限、恋人、進学、その他細かいことに至るまで全て、両親に合わせて、両親の意向に沿って決めてきた。そのため彼女が自分自身を生きてこなかったと感じてしまった。

門限の問題にしても娘が夜遅くま

で帰ってこない場合には両親は心配で眠れない。といった両親の気持ちを素直に伝え、一方娘にもお付き合いはどうしても遅くならざるを得ないことがあることを両親に理解してもらうことによって、双方納得して門限が決まれば、互いに恨みは残らない。

5. (応用編) 年頃の娘から、「お父さんどんな人が好きなの」と聞かれたときにどうすべきか。

若し優しい人とか素直な人と答えたら、それは、父親の問題にシフトしてしまう。もし娘が、このときに男の子に好かれなことを悩んでいたこの質問をしてきたら、そう答えては、娘の問題を解決することが出来ない。訓練を受けることによって、このような質問がどのような意図でされているか確かめてから、答えを出す事が出来る。

参加者 久住博、安澤正美(札幌あけぼの) 松本純枝(深川) 太田真琴(札幌南) 池上公介ご夫妻(札幌モーニング) 土橋信男、田沢泰明(札幌南)

(家庭奉仕委員会) 大場公孝(上磯) 高下泰三(札幌西) 水野正純(新札幌) 長谷川美栄子(札幌大通公園) 和田壬三(札幌南)



### 次回予告

1. 日時 10月24日 18時
2. 場所 和田法律事務所  
(札幌市中央区北4西6毎日地札幌会館三階  
電話 281-0909 Fax 271-4336)
3. テーマ “登校拒否児の指導”
4. 講師 池上公介池上学院学院長
5. なおご出席ご希望の方は、予め上記の開催場所にご連絡下さい。



# 最近の活動 — 歓迎会・キャンプ・勉強会

青少年交換委員会  
委員長 清水 慧子

## 受入学生歓迎会

日時：9月1日(日)  
場所：KKRホテル札幌  
(北4西5 TEL 231-6711)

### タイムスケジュール

12:30-14:30  
派遣学生選考試験 5F ポプラ  
13:00-14:30  
受入学生 オリエンテーション 4F 桂  
14:30-16:00  
日本語説明会・ホスト別懇談会 7F 北斗  
14:30-16:00  
派遣学生帰国報告会 3F アカシア

16:00-18:00  
受入学生歓迎会・派遣学生帰国報告会 2F 孔雀  
18:00-19:30 委員会

### 出席委員：

- ・清水慧子・渡邊哲則・赤裏茂
- ・山内哲郎・坂口達也・目黒幸隆
- ・馬場信吾・長澤昇司・玉木弘孝
- ・加藤康雄・渡邊葉子



## 受入学生歓迎会・派遣学生帰国報告会

ガバナー・米山地区幹事 他 85名 出席

ガバナー出席のもと、和やかな歓迎会でした。1月に受け入れを行っているオーストラリアからの学生によるパホームダンスと歌は会場の雰囲気をもっと盛り上げてくれました。



## 秋のキャンプ

日時：2002年9月7日(土)～8日(日)  
場所：ニセコ ユニタス・ログビレッジ

### 委員参加者：

- ・清水慧子・玉木弘孝・渡邊哲則
- ・渡邊葉子・長澤昇司・目黒幸隆
- ・山内哲郎・坂口達也・馬場信吾
- ・赤裏茂・事務局：伝庄こずえ

ローテックス：6名

来日学生：13名

派遣候補生：8名

ホストファミリー：43名

総勢 70名

### 9月7日(土)

11:00 現地集合  
13:00 ラフティング(約3時間の川くだり)  
18:00 夕食(屋外にてバーベキュー)  
22:00 就寝

### 9月8日(日)

6:00 起床  
7:00 朝食  
8:00 派遣候補生 オリエンテーション  
11:00 解散  
11:00 委員会開催

天候に恵まれ楽しいキャンプとなりました。参加者も70名と多くの方にご参加いただき親睦を深めました。今回は、テントではなくバンガローでしたので、ホストファミリーの皆様に参加いただき易かったのかと思います。ご協力有難うございました。



## 青少年交換委員会の勉強会

日時：10月14日(月)  
場所：渡辺 淳一文学館  
中央区南12条西6丁目 TEL 551-1989

対象者：ガバナー補佐・クラブ会長及び幹事・国際奉仕委員長・クラブカウンセラー・地区委員

詳細につきましては、追って各クラブにご案内申し上げます。

## ライラセミナー・ジュニアクラス開催

ライラ委員会  
委員長 宮崎善昭

9月7日～8日、札幌NTTセミナーセンターで2510地区9校のインターアクト・クラブと1校の高校生徒会の新世代ジュニアクラス70名、16クラブのロータリアン33名が参加して開催されました。「共生の時代に生きる」というメインテーマで、自然環境も含めてあらゆるものと共生していこうと言うものです。1日目のメインプログラムは社会奉仕活動で、豊平川、1条大橋の付近清掃とオカリナ演奏教室を行いました。

清掃奉仕は新世代が社会参加を考える機会の一つになればと考えてい

ます。夜は懇親会で相互交流、熱い話し合われました。

2日目は、基調講演に石川淑子氏によって「未来へのメッセージ……更正奉仕活動から」という側面から「共生」についての学びを深めるこ



豊平川のクリーン作戦

とができました。

セミナーはインターアクターが中心となって進行され、参加新世代が主体的、意識的にプログラムに取り組む意識変化の機会として今後に期待が寄せられます。



オカリナ演奏教室



友愛の楽しみ



インターアクト委員会  
委員長 細川好弘

ロータリーのここを新世代へ

97年前の1905年に創始されたロータリーは世界で最初の奉仕団体として「超我の奉仕」をモットーに世界平和に関心が寄せられております。奉仕部門はクラブ活動を通じて地域社会と国際的ボランティア並にあらゆる職業人として、その倫理の道を極めているところであります。

160カ国を越える国々に散在する29,000以上のクラブと120万人のロータリー会員の横のつながりを通じて奉仕をするプロジェクトの一つに、新世代に取り組む機会が得られる奉仕活動があります。第2510地区ではインターアクト委員会、ロータリー委員会、青少年交換委員会、ライラ委員会が組織され、関連してロータリー財団、米山記念奨学委員会との連携が推奨されておりますが、インターアクトとはインターナショナル・アクション（国際的活動）の略で、14歳から18歳迄の青少年の奉仕と交換のためのクラブであります。世界で最初のインターアクトクラブは40年前の1962年11月5日アメリカのメルボルン高校で発足いたしました。

2001年6月30日現在では世界107カ国の455のロータリー地区に合計7,789のインターアクトクラブがあり、会員は179,130人と推定。各々がロータリークラブによってスポンサーされ、ロータリークラブは指導と激励を

与えますが、若者達のクラブはチームワークの大切さを学び、様々なリーダーシップ能力を養成する機会を会員仲間達に与えています。このことはまさにロータリーの青少年への投資であり、新世代との関係を築き、インターアクターの将来に貢献する最も報いの大きいロータリーの尊いプログラムであります。

2510地区のインターアクト活動は37年前の1965年5月7日室蘭大谷高校インターアクトクラブの発足に始まり、現在10クラブ約180名の会員が各々共同奉仕プロジェクトのみならずリーダーシップ研修行事や青少年・大人との交流も含めて自己のベストを発揮してユニークな活動を通して真剣に楽しむという、心躍る機会を発見しております。

更に当地区では新世代委員会を中心として0歳から30歳代に係る奉仕プロジェクトが着実に実施されておりますが、インターアクトクラブのホストロータリークラブが71クラブ中10クラブが提唱されています。ホストである、ないにかかわらず青少年との共同奉仕プロジェクト等を通じて新世代奉仕活動が組み込まれることによって、ロータリアン側の熱意と関心が理解され、反面ロータリアンとしての貴重な役目を果たすことにもなります。

新インターアクトクラブとして元気よく産声が聞かれるようロータリアンの愛の奉仕を新世代に伝えていただければと願っております。

インターアクターは奉仕活動を通して以下の事柄の重要性を学びます。

- ◎指導力と優れた人格の育成
- ◎他者を尊敬し進んで助ける態度
- ◎各自の責任を果たすことや一生懸命努力することの価値の理解
- ◎国際理解と親善の推進

これらの事柄は学校または地域社会さらに、国際理解を推進する奉仕プロジェクトとして、地区としても支援をさせていただき、青少年並びに高校生共々奉仕の楽しさと喜びを共有しているところであります。

2002-2003年度のRIテーマは「慈愛の種を播きましよう」であります。次代を担う新世代の若いエネルギーと共にふれあい・思いやり・よろこびの種を播き育てることが望まれています。

2002年6月スペイン、バルセロナで開催の第93回国際ロータリー年次大会では青少年に焦点を当てるという考えから「国際インターアクト大会」第1回会合が盛会裡に開催されておりますが、ロータリアンとしての知恵と理解で、意義のある新世代プログラムの展開が期待されます。

新世代関連委員長様

世界中で活躍する18万人のインターアクターをたたえて……

世界インターアクト週間を祝いましょう

期日 11月5日を含む週（11月4日～10日）  
インターアクト委員会

青少年との共同奉仕プロジェクトを通じて新世代奉仕活動が組み込まれるようお願い申し上げます。

「世界インターアクト週間」は国際ロー

タリー理事会で決定され本年度が第4回目の週間になりますが、期間中の活動並びに祝賀行事をRIへ報告することになっております。

『ここは青春です』と語る小林博ガバナーは『地域社会も含めて新世代にロータリーの素晴らしい種を播き育ててほしい』と提言されました。

インターアクトを提唱されておられないロータリークラブでも新世代あるいは青少年関連委員会が中心になって世界インター

アクト週間祝賀プログラムを検討して下さい。

例えばインターアクトクラブと提唱ロータリークラブとの間の共同活動や共同奉仕プロジェクト等の企画を通じてインターアクト精神を分かち合ひましょう。又はインターアクトクラブを提唱していないロータリークラブを訪問し、インターアクトプログラムの価値について広報する事等計画実施されたプログラムをガバナー事務所・地区インターアクト委員会宛にご報告下さい。

## 第7.8.9.12グループ合同 「社会奉仕活動に関する 情報交換会」開催

社会奉仕委員会

委員長 対木正文

第2回情報交換会が8月31日（土）、苦小牧RC担当で苦小牧グランドホテル・ニュー王子に於て3時間をかけて行われました。

伊藤長英PG、郷司公雄第8グループ・ガバナー補佐、川田憲秀第12グループ・ガバナー補佐、和田地区家庭奉仕委員長、地区社会奉仕委員会対木委員長及び菊地委員を含め12クラブ29名が参加しました。

①、対木委員長より情報交換会開催の意義と今後の開催予定、本年10月15日～10月18日に北海道立総合体育センター「きたえーる」で開催予定の世界身障者国際会議DPIの支援について説明がありました。②、前年度地区社会奉仕委員会作成のビデオ上映、③、ロータリーがかかわる社会奉仕活動の参考例として苦小牧北RC提唱のRCC苦小牧家庭生活カウンセリング協会三島会長及び、その実践組織としての苦小牧地区カウンセラークラブ千葉代表より持参された資料をもとに説明がありました。④、本年度地区に新設された家庭奉仕委員会について和田委員長よりその概念と勉強会の予定について説明がありました。⑤、休憩後各クラブに事前に送付されていた下記の社会奉仕活動に関する設問に回答する形式で行われました。(1) 過去3年間の中で成功したプロジェクトとその理由(2) 貴クラブで社会奉仕活動を行うにあたっての問題点(3) 継続事業につ

て貴クラブの考え方をお聞かせください。

各クラブの発表は第7.8.9.12グループ順に行われましたが、(イ)問題点としては第1回情報交換会と同様に会員数減少、高齢化、それに伴う資金不足、地域内に多数の奉仕団体がある場合には新規事業を発見し、立案する事が困難、(ロ)継続事業については地域に根付き、必要と考えられる場合には躊躇せず継続してよいが、その事業主体がクラブの支援を離れて自力で活動が可能、あるいはその活動の受け皿となる団体があれば、支援活動を移譲してもさしつかえない事、しかし活動の移譲については少なくとも1年前から準備する必要がある事が述べられました。

新しい発想としては社会奉仕活動はクラブのためにあるのではなく、地域住民のために行われるのであるから、近隣クラブとの共同事業、あるいは他種の奉仕団体との共同事業とする可能性もあるのではないかという意見もありました。

⑥、総括としては対木委員長より効果的な奉仕プロジェクトの手法(選択、計画、広報、資金、結果の評価等)、が述べられ、プロジェクトの例として都市問題、環境保全、人口問題、保健、障害者奉仕等が選択され得る事が述べられました。



## ロータリー市民講座のお知らせ

職業奉仕委員会

委員長 富岡公治

当地区職業奉仕委員会は、平井前委員長の時以来約2年間、ロータリーの根幹ともいべき職業奉仕について、毎月1回地区職業奉仕委員会会議を開催し、職業奉仕理念の研究をするとともに、地区職業奉仕委員会として、職業奉仕ないしロータリーボ

ランティアの具体的な実施活動をどのように推進するかということについて検討を続けてきました。

そのような中で今般、小林博ガバナーから地区職業奉仕委員会に対して、ロータリーは様々な業種分野に多彩な人材を有することから、各高校等にロータリアンの専門職種を活用した専門講師を派遣することを地区職業奉仕委員会において検討するよう依頼がありました。

そこで、地区職業奉仕委員会は検討の結果、各高校のみならず、各団体の後援も得て、次の通りの地区職業奉仕についての具体的な実践活動を実施することと致しました。

- 1 各団体にロータリアンの専門職種を活かした講師を派遣し、各市町村の後援も得て市民講座を開催する。
- 2 各学校のうち、とりあえず、インターアクトクラブ及び地区インターアクトクラブとも協議の上ロータリアンの専門講師をインターアクトクラブの存在する高校に派遣する。
- 3 第1回目の札幌市の市民講座の講師として北大医学部名誉教授でガンについての造詣の深い小林博ガバナーにお願いする。
- 4 第2回目以降の札幌市外の市民講座もペットの飼育方、不動産、建築、食品、衣料、法律等の各分野で順次開催する。

以上のような経過で第1回目のロータリー市民講座を下記の要領にて開催することと致しましたので、各ロータリアンの皆様も家族、知人、従業員等に御参加を呼びかけていただくと幸いです。

### 1 日時

平成14年10月7日(月)  
午後2時～午後4時

### 2 場所

札幌市中央区民センター 2階  
(札幌市中央区南2条西10丁目)

### 3 講師

北大医学部名誉教授  
小林 博 (RI第2510地区ガバナー)

### 4 演題 「がんと人間」

がん患者との対話を通して得られた教訓、がんにどのように立ち向かうべきか、そして人間に対する慈愛の心などについて解説される予定。

### 5 主催

RI第2510地区職業奉仕委員会

### 後援 札幌市

### 6 参加料 無料

## DPIへの寄附

第6回DPI(障害者インターナショナル)世界会議札幌大会が10月15日(火)に北海道立総合体育センター「きたえーる」で開かれます。これに先立って行ったみなさまの善意(凡そ70万円)を9月26日(木)朝、小林ガバナーと対木社会奉仕委員長がDPI事務局に持参した。

## アリゾナとの友情交換

友情交換委員会

委員長 金井重博

9月3日5490地区PGのGeorge Wheeler氏が、サハリンのコルサコフに財団の補助金制度を活用した仕事で行く途中立ち寄るとの連絡が、橋本前GSE委員長（札幌西RC）から伝えられた。本年友情交換委員会が発足して早速頼んであった、以前GSEを当地区と実施した5500地区PGのPhilips Silbers氏からの連絡であった。定刻に千歳についたWheeler氏をニドムのcottageに泊まり翌朝、早朝にもかかわらず札幌からかけつけた石垣国際奉仕のカウンセラー（札幌セントラルRC）、金井友情交換委員長（札幌南RC）と青木国際奉仕委員長（札幌東RC）と一緒に本年の友情交換プログラムについての話し合いが行われた。

アリゾナ州には5490、5500、5510の3つの地区があり、この3つの地区が一緒に対外的な活動をすすめているとのことであった。今回の友情交換プログラムもこの3つの地区ですすめると言う事で合意したので、近く文書でそれを確認する事が申しあわされた。アリゾナの2、3月はアメリカ職業野球チームのspring campがあちこちで開かれ、観光客の最も多い季節であると言う。来年から札幌に日本ハムのチームがホームチームとして決定し、そのチームと提携している昨年ワールドシリーズで優勝したアリゾナのダイヤモンドバックスなどの話題が出た。

5490地区は40のクラブで2,000人弱の規模で（アリゾナ州の北西に位置しグランドキャニオンを含む）Wheeler氏は1999—2000年のガバナーで当地区の森本年度に5500地区と行ったGSEについても良く知っていた。当地区としては

小林年度内に友情交換をしたいとの意志を伝え、その時期などについては早急に検討する事にした。また6月のブリスベンにおける国際大会においてはHokkaido Nightに多くの方々に参加して



右より、石垣パストガバナー、ジョージウイラー氏、金井友情交換委員長、青木国際奉仕委員長

くれる様要請し快諾を得た。

4年前からわが地区で行われているロシアとの交流についても話し合いが進められた。石垣PGは4年前から極東ロシアの大学生の日本語研修に『2人の大学生』を定期的に呼ぶ事を続けられ、本年度学生の現状も説明された。アリゾナとロシアの関係はアラスカの人々が冬の間アリゾナに来ている人が多く、そのなかにいたアラスカのPGの影響らしい。ロシアには現在3つのクラブがあり、またその地方では天然ガスの開発が進められているが色々な問題がありスムーズにはいかないという話も出た。

日本特に北海道はロシアとは色々古くからのわだかまりがあり、大変であると言う事を言ったらWheeler氏は66歳、父親は海軍でハワイにおり、今回の真珠湾攻撃は決してforgetしないがforgiveできると言われた。北海道のロータリアンもロシアの人と交流してその現状を知り合う事が必要であろうとの意見であった。石垣PGも極東の平和における日本、ロシアとアメリカの協調の必要性を盛んに説明していた。

その他では女性会員；米国でもっとも女性会員の多いのはネバダでアリゾナは2番目に多いと言う。近い将来女性のRI理事が誕生する気運がアメリカでは出ている。すなわちその資格のある人は24人を数えると言う。韓国や日本にも女性だけのクラブが出来ておる。一方ヨーロッパではその歴史的背景からか日本同様依然女性会員は伸びていない。日米の違い；長い歴史に裏づけられた現状を変えるのには時間が必要なのだろう。その点歴史の浅い北海道はアメリカと同じではないのか、またアメリカでは50歳くらいで引退する人が多いので、引退した人だけのロータリークラブも少なくともこれらの人が余生をロータリーに全力投球しているという。

青少年交換；日本と交換しており女性会員が積極的に発言していると言う。しかしhost familyが年々少なくなっていると言う。新世代ではローターアクト、インターアクトが活発であると言う。ロータリーを精神的backgroundと考えているなど我々には理解しにくい点も少ないが交流を深めながらそのみぞを埋めて行く必要があると考えさせられた。9月5日水曜日のSAT（サハリン航空が毎週水曜日1pm出発している定期便）で千歳での再会を誓って別れた。

この会談で早朝から熱心に交渉いただいた石垣PGとアリゾナのPhilip Silbers氏と交渉のセットをしていただいた、橋本2510地区前GSE委員長、そして10回に及ぶ会見までの連絡と当日の交渉を精力的に推進いただいた青木地区国際奉仕委員長にお礼を申し上げます。今後この事業が正式に決定しましたら月信で詳細をお知らせいたします。



## クラブ活動 紹介

### スリランカにベッドを 寄贈



福田武男 (千歳RC)

千歳市立病院より新築移転のため  
不用になった医療用ベッドを提供し  
ていただき、千歳ロータリークラブ  
と千歳セントラルロータリークラブ  
と合同で、貧困であえいでいるスリ  
ランカの国立病院へ医療用ベッド  
100台を寄贈しました。これは地区  
の指導のもと、WCS (世界社会奉仕)  
の一環として実施されたもので、ス  
リランカの旧首都・コロンボ市の国際  
ロータリー3220地区 コロンボロー  
タリークラブと提携して行われたもの  
です。

9月4日の当日は千歳神社祭りの  
清掃作業のため5時からの早朝例会  
を済ませ、8時から旧市立病院に両  
ロータリークラブの会員50名以上が  
集まり、パラマウントベッド社から  
のボランティアで来ていただいた土  
屋さんの指導のもと、5階建ての各  
病室から全てのベッドを搬出し、外  
で解体して室蘭海陸通運 (株) から  
の2台のトラックに積み込む作業を、  
皆慣れない手つきで行った。千歳民  
報社からの取材もしていただき、最



ベッド積み込みの後



ベッド貼付シール

後にベッドに両ロータリークラブの  
自家製のクラブ名の入ったシールを  
貼りつつ、遠いスリランカでベッド  
がなくて廊下で寝ている数百人の患  
者さんたちに思いを馳せ、予想以上  
に大変な作業でしたが、金銭の奉仕  
だけではなく、一人ひとりが額に汗  
をながしつつ顔の見える奉仕がで  
きたことに、会員皆満足そうであ  
った。「人の役に立つ」ということ  
がどんなに「自分が豊になれる」か、改めて認識させられた活動でした。スリランカの人々に感謝・・・。

### スリランカにベッド贈ろう

千歳RC、千歳セントラルRC  
分解に汗、90台荷造り

千歳市立病院より新築移転のため不用になった医療用ベッド100台を寄贈しました。これは地区の指導のもと、WCS (世界社会奉仕)の一環として実施されたもので、スリランカの旧首都・コロンボ市の国際ロータリー3220地区 コロンボロータリークラブと提携して行われたものです。

### ロシアの子どもたちの絵 展示風景



岡部文佳 (札幌北ローターアクトクラブ)

- ・8月17日(土)～8月22日(木)の期間、札幌国際プラザ(中央区北1西2)の2階・交流スペースにて、「広げよう 国際交流の輪～ユジノサハリンスクの子どもたちの絵展示会」と題して、絵の展示を行いました。
- ・国際プラザ・市民交流科の方々のご好意で、無料でお借りすることができました。問合せから展示までの期間が非常に短く、宣伝活動もほとんどできませんでしたが、まず第1回目の展示を実行するこ

とができました。

- ・次回は、ちえりあ(札幌市生涯学習センター、西区宮の沢1条1丁目1-10)に展示を予定



国際プラザの展示風景



### 絵の展示について～共同プロジェクト

札幌北RACと千歳RACとの共同プロジェクトとして、2002年2月、札幌市で札幌北RACとユジノサハリンスクRACが交流。札幌RACは雪像造り、ユジノRACは観光で、「一緒に何かやるうじやないか!」と共同企画を持ち上げる

活動目標 1次世代へつながらる  
2次世代へつながらる  
3次世代へつながらる

絵の展示テーマ「身近なものの  
身近なものを描くことで、お互いに理解を深める」

### ローターアクトとは?

ローターアクトクラブ(RAC)は、ロータリークラブが青少年育成活動の一環として設立しました。テーマは「条件を揃えての親睦」。地域への国際交流やさまざまな活動を通して、年齢・職業の異なる人々の出会うことで自分自身、世界の人与人之间よりよい関係を築きます。年に数回の公式行事では、ロータリークラブの方々、ローターアクト留学生などの交流があります。

### 札幌北ローターアクトクラブの紹介

- ・他クラブとの共同行事
- ・キャンプ、チャリティーイベント
- ・インドカレーパーティー(大盛況)
- ・月2回の例会、1回の理事会

## エイジシューター おめでとう!!

武石忠俊会員 (千歳RC) は、9月11日(水)、シャムロックカントリークラブで開催されたコンペで、67のエイジシューターを達成。武石氏は67歳、来年は地区代表幹事。ゴルフも暫くおあずけか?

### 第三回

## 栗山RC旗争奪中学校野球大会

久住八郎（栗山RC）

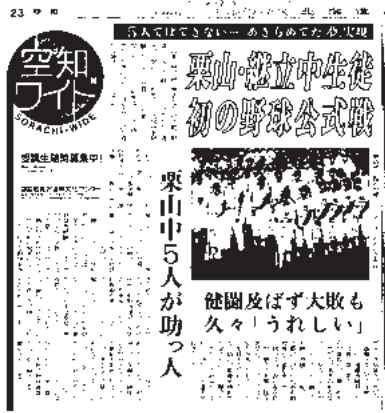
佐藤清夫会長の時に第一回目の大会が行われ、初めてのことで色々苦勞をされて開催されました。第二回目は松下留雄会長のもとで引き続き行われました。第三回目は第一回目、第二回目、の資料をもとに検討、改良して、土谷将人新世代奉仕委員



長と友成克司副委員長二人で色々苦勞され努力しました。そのひとつの考えが野球連盟推薦により推薦校が三校がはいることによって大会を盛り上げました。

学区内の異なる、江別市の江陽中学校、恵庭市の恵み野中学校との野球公式戦は中体連以外に考えられないと栗山中学校の校長先生が発言されていました。

私は感動した。閉会式、優勝、準優勝の表彰式のあとの個人賞、名前を呼ばれ、賞を受け取るときの球児の顔、顔、にこにことした、笑顔、笑顔、二日間の幹事としての苦勞が報われた瞬間でした。また私たちロータリーメンバーに新たなるエネルギーを与えてくれた笑顔でした。その証として、メンバーが来年は2510地区ガバナー杯中学野球大会を栗山で開催をと意気込んでいます。



### 市民参加の森づくり —「カミネッコングづくり」に挑戦

社会奉仕、新世代、環境保全委員会  
(札幌モーニングRC)

知恵とマンパワーと資金、この3者がボランティア活動に求められるが、現実にはこれらが備わっていることは極めて少ない。知恵の学者のグループ、マンパワーの小中学校のPTA、そしてロータリーの資金とリーダーシップが一体になって、この



5月、6月に「市民参加の森づくり」が実現した。

平成13年8月、カミネッコングの東先生によるロータリーの例会での講演は、メンバーの多くに感銘を与え、これに応じて予算8万円弱で1,000枚のカミネッコングの作成を決定した。その後、中学校教官たちへの根回しに半年余かかったが、平成14年5月

#### カミネッコングとは

再生紙で作ったポットを組み立て、その中に培養土を入れて苗木や種を育て、河畔などに森をつくろうとするもので、この型枠は東先生が考案し商標登録した「カミネッコング」です。

ロータリーとカミネッコング、そして小中学校PTAの3者合同の「カミネッコングづくり」を行い、一ヶ月余の養生後、6月に「置植え」を行ったところである。この活動には第4グループ西岡前カバナー補佐も参加され、今後展開を考えたいとの抱負を述べられた。

一方、平成14年度全国国立附属学校園PTA、北海道・東北大会（7月9日、10日）でメンバーがこの試みを発表したところ、PTA役員の中に多くのロータリアンが含まれており、「これまで、PTAはPTA、ロータリーはロータリーとして別のボランティア活動と考えていたものが一体化した、目から鱗が落ちた」との評価を得た。そして現在、同中学校で来年の春の植樹にむけ、苗づくりを始めている。



市民のボランティア活動が高まり、多くの運動が輻輳しつつあり、かつそれらの参加メンバーも重複しつつあるのが現状である。ロータリーが独り自らの運動を展開する時代から、地域のリーダーとして多くの運動に指導的な役割を負うことも、今後の課題ではないだろうか。



## 夏を彩る三大イベント

中野孝一（苫小牧東RC）

### —アフリカ音楽の世界を楽しむ

苫小牧RCと苫小牧東RCが共同で主催したアフリカンコンサート2002・ジャナグルin苫小牧が8月8日（木）午後6時半から苫小牧グランドホテルニュー王子で開催された。斉



藤英明実行委員長（苫小牧東RC国際奉仕委員長）の総司会で開会が宣言され、児玉和雄苫小牧東RC会長が日本とジンバブエの掛け橋になればと挨拶し開演した。

参加者は目のご不自由な方13名の招待を含め一般市民600名となり大盛況であった。

第一部は北海道を拠点に活動しているグループN.DANAによるケニアの伝統音楽やヨルバ民族に伝わる歌を演奏した。第二部ではアフリカ最大の音楽祭「ジャナグル」に所属するクライブ・マルンガをリーダーとするメンバー8名による伝統楽器ンビラ、ホショ、ンゴマを駆使しての熱い演奏を披露した。その軽快なリズムは聴衆を自然に踊らせ際限なく踊っているうちに閉会となった。

### —子どもたちがアフリカ体験

夏休み子どもアフリカ音楽教室がジャナグル開演に先だって8月8日午後1時半から苫小牧グランドホテルニュー王子で開かれた。苫小牧RCと苫小牧東RCの主催。高校生以下を対象に無料で募集し、子どもたちと保護者合わせて250名が参加した。今

野陽三苫小牧RC会長はアフリカ音楽の世界を体験し伝統楽器にも触れて友好を深めてもらいたいと挨拶。子どもたちは元気良くメンバーの周りに集まりマラカスや太鼓で一緒に演奏したり歌を歌ったり踊ったりと、とても喜んでいました。



### —苫小牧少年少女合唱団結団式開かれる

8月10日（土）午前10時より苫小牧文化交流センター（アイビープラザ）3階音楽練習室にて苫小牧少年少女合唱団の結団式が開かれた。苫小牧RC・苫小牧東RCによる「新世代のための音楽プログラム企画委員会」（委員長 今野陽三苫小牧RC会長 副委員長 児玉和雄苫小牧東RC会長）が発足し、小学生から高校生まで団員16名（登録25名）保護者10名、関係役員15名が参加しての結団式となった。



今野委員長は、一年前から準備を進めてきて色々障害はありましたが昭和34年以降実に半世紀ぶりに苫小牧に待望の子供のための合唱団が誕生しました。年齢差のある団員間の交流や音楽レベルの向上、人間形成に役立てて貰いたいと挨拶し、各団員に登録カードの授与式を行った。今後団員は毎週土曜日午前9時から

12時まで練習を行い、10月26日に開かれる第一回苫小牧市民合唱祭を目指すことになった。初練習では「さんぽ」「BELIEVE」を合唱しその美しい歌声に出席者は聞き入っていた。最後に山中保 苫小牧音楽連盟会長が大勢の子供達や市民に感動を与えさらにこの16名が30名、100名となるよう頑張ってくださいと激励の挨拶をして閉会となった。

## ドジョウ7,500匹放流

江別RC

江別市内のアオサギ営巣地近くの川で6月21日、江別RCのメンバーが、アオサギの餌になるドジョウを放流した。

市内の河畔林にいるアオサギの営巣を助けるため、西村孚（現江別RC会長）昭和窯業社長の発案で、一昨年からのドジョウやカラスガイを近くの川に放流している。

西村社長をはじめ、同クラブ会員ら15人が参加。

体長8—10センチ、生後2、3年の新篠津産ドジョウ約7,500匹をクーラーボックス三つに分け川岸に持ち込み放流すると、ドジョウたちは思い思いの方向に泳いでいった。

西村社長は「アオサギの定着のため、来年以降も続けたい」と話していた。



## 心に残る記念植樹



高野正光 (栗沢RC)

第3グループの栗沢RCのガバナー公式訪問は7月23日に栗山RCと合同で開催しました。例会終了後、栗沢町にある重度身体障害者更正及び授産施設「北海道立福祉村」で、小林ガバナー、辻野ガバナー補佐、栗沢RC本田会長らにより、わが町の町木であるイチイの木を記念植樹いたしました。

この記念植樹は、昭和54年の「北海道立福祉村」の開村以来、20数年間毎年続いておりこの間の歴代ガバナーの植樹木が一部場所が違うもの

の、ズラリと並んでおります。この時すでに、福祉に対する慈愛の種が播かれていたのだらうと思います。

記念植樹後に小林ガバナーに思いもせぬ出来事がありました。

それは、すでに他界された友人の夫人（当施設の総合医療センター長の佐久間和子先生）が小林ガバナー



の来るのを知り玄関で待っており、二人は久々の出会いに感動していました。懐かしい出会いには、誰しもが感動を覚えるもので、心に残る一場面でした。その後、栗沢RCの会員でもある本庄施設長らの施設の説明、案内を受け本日の日程を終了いたしました。



## 会員の声



### ロータリアンの 平等性について

吉本 勲 (深川RC)

ロータリークラブでは、クラブ会長、ガバナー補佐、ガバナー、RI理事、RI会長という風にいわば「えらさ」のヒエラルキーが決まっている。

しかし「えらい」のはその任期限りであって、任期（おおむね一年間）が終わればタダの人にもどらなければならない（もっともそのキャリアと経験には一定の敬意は払われるであろう）。

そして、ここにこそ、大中小のボスを作らぬためのロータリアンの深い知恵が潜んでいると言ってもよいのであるが、16世紀フランスの文人ラ・ボエシは「人々は自分の意志を大切にせず、それぞれのボスの言いなりになる。ボスの上にまたボスが出来て暴戾をあえてする。故に自分自身がボスを作らぬことに努め、頂上に座る大ボスには反対しなくてはいけない」という意味のことを述べ

ている。

ラ・ボエシの発言は政治の世界のことであるが、ロータリークラブでも自分自身がボスであると錯覚し、阿諛追従の徒を周囲に侍らせ、何事にまれ専制的に口を挟んでくる元RI理事、パストガバナーなどがもしあるとすれば、それは百害あって一利なく、ロータリーの友情とか超我の奉仕とは完全に無縁の権力意志そのものの発現であることを批難されてしかるべきである。

要するにロータリーにおいては功成り名遂げた人々が専制的ボスにならぬこと、またそのようなボスを作らぬこと、このことは制度によるよりもむしろ個々のロータリアンの内面の意識にかかわる問題であるということをおわれわれは理解しなければいけない。



これの誕生



### 温故知新

大竹繁夫 (美唄RC)

2002年～2003年度の会長を承った時点でクラブ運営方針に「温故知新」を掲げることとした。

50数年前に旧制中学で教えられた「格言」（近頃の人々は単なる四文字熟語としか解さないことが多いが…）の中で現代を顧みるのに最も適した言葉だと思う。

ガバナー月信第12号に掲載の、札幌南RCなど主催の「堀知事と語る『若い心の輝く未来』」のパネルディスカッションで、21才の韓国留学生などから「日本は不景気で就職も大変だが、大学の図書館を見ても学習意欲が感じられない。若者に危機感がない」との留学生の辛口の評価があった。……とある。

現代は明治維新や昭和20年の終戦時などの様に、大きな変革の時代といわれて居ります。

この様なときこそ古い昔のことを

調べ尋ねて、ただ調べるだけでなく、新しい価値や、意義を、再発見して、現在に生かすという事が大切ではなかろうかと存じます。

## サハリンRCを訪問

高橋 宏 (札幌清田RC)

去る8月の初旬に北海道日ユ（日本ユーラシア）協会が主催するサハリン医療交流の旅に参加する機会を得た。北海道看護協会の会長で札幌北RCの大田すみ子会員も参加されていた。

サハリンRCは1997年に29人の会員で設立された新しいクラブである。この29人の設立会員の内14人が女性であることは、日本の状況との大きな違いを感じさせられた。大田会員が、自分は札幌北クラブで最初の女性会員であることを説明すると大いに興味を示していた。幸いに英語の通じる会員がかなりいたので、大田会員と私はそれぞれ何人もの人達と懇談し情報を集めると共に友好を深めることが出来た。特に会長のカスモフ氏とダシェフスキー幹事は親切に対応してくれた。

当日は例会の中でローターアクトが行ったプロジェクトの報告会が行われていた。彼らは目の見えない人達が図書館を利用出来るように、本や新聞等の印刷物をコンピュータに



読み取らせそれを音声に変える装置を図書館に寄贈した。

図書館長は今までに受けた寄贈品の中で最も素晴らしい贈り物であると感謝の言葉を述べていた。このロ

ーターアクトの活動はロシア全州で徐々に広がり、全盲者でも音声入力インターネットを活用して大学に行けるようになるとの声が語られていた。例会全体の印象としてはセ



レモニー的な部分が殆どないことだった。点鐘も会長の挨拶もなかった。札幌での例会しか知らない私には印象深い外国での初めてのメーキャップであった。

## 留学生はお国の“歌”一曲でも、“愛嬌一芸”持参を手土産に

野澤幸平 (岩内RC)

『GSE』での素晴らしい体験への感謝の気持ちから受け入れに参加して19年目。8月20日、今年も“暑い夏”『国際交流の集い』（11日間）に留学生がやって来た。岩内ロータークラブ例会での交流、毎年留学生の来町日程に合わせ例会日を変え歓迎してくれる岩内アサヒビール会（千葉正憲会長：岩内RC）、岩内のお母さんではなくお姉さんとなって迎えてくれる国際ソプロチミスト岩内、本年度初めて理事長主催交流プログラムを準備して頂いたJC青年会議所。いつも“優しい微笑み”茶道の先生と……。

労働交流は野澤水産にて朝早くから数の子製造手伝い。工場の岩内美人？従業員との会話で日々日本語が上手くなるGOODな交流。少しでも“浜ナマリ”も日本語バイリンガル。

是非、留学生に準備をしてもらいたい。自国の“歌”一曲か“愛嬌一



芸”を、上手な日本語カラオケよりずっと良い。あなたはお国の民間外交官だから。留学を準備されている日本の若者も、語学も大事だが芸に磨きを、どれほど交流の良き潤滑油になってくれるか。

今年はこれで終わらなかった。25日道内各地を公演したアフリカ、ジンバブエのミュージシャン8名が北海道最後の訪問地として岩内にやって来た。

子供たちとボーリング交流そしてジンギスカンパーティ。当日は我が家にホームステイ、留学生とも交流。屋外ライブを準備していたが当日は風雨が激しく急遽会場変更。直ぐに岩内ロータリアンに号外FAX案内。大橋会長、武井幹事そしてご夫婦で参加とロータリアンの顔があちこちに。

来年はまたどんな爽やかな瞳の留学生が……妻、優美子に感謝しながら今年も無事終了。



## 事務所だより

■地区大会（11月16・17日）が来月に迫りました。登録の追加・取消・変更届は、10月20日が締切期限です。その後の取消については、お申し出が有りましたが、登録料等はお返しできませんのでご注意ください。  
なお、地区大会の記念行事第1弾として、10月6日（日）に記念ゴルフ大会が開催されます。

■地区大会の会場に、地区内全クラブのバナーと会報を展示する予定です。10月20日までに、大会事務局（ガバナー事務所）へお送り下さい。

■「会員数および出席報告書」が、R Iへの報告の関係上、変りましたので、お間違えのないようお願い致します。

■クラブ例会変更のご連絡は、早めに事務局へご連絡下さい。

## 掲示板

### ○例会変更

#### 札幌あけぼのRC

10月の例会より、毎週金曜日12:30～13:30、但し、第1週目は定例夜間例会（18:30～19:30）にて開催

#### 札幌はまなすRC

例会場改修工事につき、下記7回の例会をホテル札幌会館（札幌市北区北17条西4丁目 Tel 011-726-1341）で開催

10月15・22・29日（火）

11月 5・12・19・26日（火）

#### 小樽南RC

10月11日（金） 職業例会 12:30点鐘  
場 所 かま栄 本社工場

#### 室蘭東RC

10月30日（水） 特別休会

### ○訂 正

①月信9月号13頁「CAPの応募について」「申込期限：平成15年4月15日迄」とご案内いたしましたが、9月6日付で前年度とは異なり、申請書受付期日が2002年9月15日から2002年12月31日までと案内が届きました。早めに計画を立てて、ご応募下さいますようお願いいたします。

〈お問合せ先〉 RI第2510地区財団補助金委員会  
委員長 伏木 忠了  
TEL 011-272-3911

②月信9月号 p3  
中島治郎氏→治一郎氏

ピチヤイ・ラタクルR I 会長の説かれる愛。  
わたしの主張するフレンドシップ。  
そして、ヒトと環境の調和。

吉 本 勲 （深川RC）

神経科吉 本 病 院

TEL 0164-22-7130（代）

広告

# 8月会員増減数・出席率報告

グループ	クラブ名	例会数	会員数				出席率	
			02.7.1	02.8.31	増減	内女性		
1	深川	3	46	45	-1	2	90.49	
	羽幌	4	47	47	0	1	81.69	
	妹背牛	4	12	12	0	0	64.58	
	小平	4	15	17	2	1	64.70	
	留萌	3	69	70	1	0	82.06	
	小計			189	191	2	4	76.70
2	赤平	3	37	37	0	1	89.20	
	芦別	3	60	60	0	0	91.22	
	砂川	3	61	61	0	0	91.52	
	滝川	4	108	112	4	2	76.50	
	小計			266	270	4	3	87.11
3	美幌	4	48	48	0	0	87.22	
	江別	4	50	50	0	2	88.77	
	江別西	3	41	42	1	3	92.58	
	岩見沢	4	97	102	5	0	91.92	
	岩見沢東	3	33	34	1	3	90.20	
	栗沢	3	35	34	-1	2	90.78	
	栗山	3	34	35	1	2	93.94	
	当別	3	46	46	0	0	92.38	
	小計			384	391	7	12	90.97
	4	札幌	3	120	126	6	0	99.68
札幌あけほの		4	19	19	0	1	100.00	
札幌はまなす		3	29	29	0	4	83.91	
札幌北		3	58	58	0	7	81.06	
札幌モーニング		3	61	63	2	0	84.41	
札幌西		3	75	78	3	2	92.54	
札幌西北		4	52	54	2	2	91.43	
札幌手稲		4	52	51	-1	0	98.55	
小計				466	478	12	16	91.45
5		札幌東	4	123	125	2	0	99.34
	札幌清田	3	26	27	1	5	94.67	
	札幌幌南	4	88	86	-2	0	99.41	
	札幌真駒内	3	50	50	0	2	97.21	
	札幌南	3	97	98	1	0	98.48	
	新札幌	3	42	43	1	2	85.71	
	札幌大通公園	4	17	18	1	5	83.82	
	札幌セントラル	4	0	23	23	7	100.00	
	小計			443	470	27	21	94.83
	6	岩内	4	37	37	0	0	86.48
倶知安		4	54	54	0	4	81.00	
小樽		3	96	94	-2	0	86.78	
小樽南		4	86	88	2	0	90.74	
小樽銭函		4	20	20	0	2	85.00	
蘭越		3	18	18	0	0	72.90	
余市		3	49	49	0	4	81.46	
小計			360	360	0	10	83.48	

クラブ数 72クラブ  
 期首会員数 3,461人\*  
 当月末会員数(女性) 3,526人(101人)  
 増加会員数 65人  
 当月平均出席率 84.91%  
 \*9月号では、期首会員数が3,462人となっておりますが、数クラブより訂正の報告があり、正しくは3,461人となっております。

グループ	クラブ名	例会数	会員数				出席率	
			02.7.1	02.8.31	増減	内女性		
7	千歳	4	74	74	0	2	86.80	
	千歳セントラル	3	33	36	3	0	83.30	
	恵庭	3	50	49	-1	0	71.58	
	北広島	3	16	16	0	2	91.12	
	長沼	3	18	18	0	4	80.70	
	小計			209	211	2	9	84.18
8	えりも	4	27	27	0	0	86.11	
	三石	5	20	20	0	1	94.00	
	様似	3	24	24	0	2	80.10	
	静内	3	68	68	0	0	91.66	
	浦河	3	44	41	-3	1	92.98	
	小計			183	180	-3	4	88.97
9	伊達	3	53	56	3	0	75.47	
	室蘭	4	66	68	2	0	87.73	
	室蘭東	3	56	56	0	1	91.50	
	室蘭北	3	52	52	0	2	81.41	
	登別	3	40	40	0	2	82.50	
	洞爺湖	4	14	14	0	0	100.00	
小計			281	286	5	5	86.44	
10	函館	4	101	107	6	0	78.05	
	函館亀田	3	51	52	1	1	82.10	
	七森	3	51	51	0	0	81.00	
	長万部	3	33	32	-1	0	81.00	
	小計			247	253	6	1	76.43
	11	江差	4	20	20	0	0	64.10
函館五稜郭		4	71	73	2	0	86.51	
函館東		5	67	68	1	6	81.77	
函館北		3	46	50	4	0	76.09	
上磯		4	34	34	0	3	69.10	
小計				246	253	7	10	73.43
12	白老	3	34	34	0	1	83.00	
	苫小牧	4	68	66	-2	0	87.30	
	苫小牧東	5	33	33	0	3	81.81	
	苫小牧北	3	52	50	-2	2	87.56	
	小計			187	183	-4	6	84.91
	合計			3461	3526	46	101	84.91

## 素敵な思い出に残るひとときをいつでも皆様に...

**ご宿泊冬期割引**  
 (02. 10. 1~03. 5. 31)  
 03. 2. 1~2. 10  
 及び  
 ゴールデンウィーク期間を除く

**シングル 4,500円 (サービス料込・税別)**  
**ツイン 8,400円 (サービス料込・税別)**

### 北海道厚生年金会館

ウエルシティ札幌  
 〒060-0001 札幌市中央区北1条西12丁目 TEL 011-231-9551

## 訃報

岡本義晴会員  
 (千歳RC)  
 平成14年9月2日ご逝去  
 (享年57歳)



《ロータリー歴》  
 平成14年7月入会

「ロータリーの特色は役員などは1年しかやれないことです。これが大前提です。自分がその役になったら精いっぱいやる。辞めたときは次の人の方針に協力すればいい。こういう体制があるからロータリーはうまくいく。いつでも自由で、民主的なことが定款細則の基本です」  
 (ロータリーの友9月号より)

### 国際ロータリー第2510地区 2002-2003年度 ガバナー月信

発行人 2002-2003年度ガバナー 小林 博  
 発行元 国際ロータリー第2510地区  
 2002-2003年度ガバナー事務所  
 発行日 毎月1日発行 年12回  
 編集委員 ◎竹原 巖 (地区幹事) 委員長  
 大田すみ子 (地区幹事)  
 熊谷 満 (地区幹事)  
 脇田 稔 (地区幹事)  
 米山道男 (アドバイザー)  
 松本 新 (アドバイザー)  
 事務局 札幌市中央区大通西6丁目  
 北海道医師会館6F  
 TEL 011-219-2510 FAX 011-222-1526  
 E-mail scs-hk@phoenix-c.or.jp



**ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510**  
2002～2003年度  
**地区大会**

咲かそう、慈愛の花。

11月16日<sup>SAT</sup>・17日<sup>SUN</sup>  
場所／北海道厚生年金会館  
記念懇親会／ロイトン札幌

- 記念ゴルフ大会／10月6日(日)  
国際カントリークラブ 島松コース
- 記念囲碁大会／11月10日(日)  
札幌アスティ45

ホストクラブ札幌北ロータリークラブ

## 10・11月地区カレンダー

10月 職業奉仕／米山月間		11月 ローターリー財団月間	
日	曜日	日	曜日
1	火	1	金
2	水	2	土
3	木	3	日
4	金	4	月
5	土	5	火
6	日	6	水
7	月	7	木
8	火	8	金
9	水	9	土
10	木	10	日
11	金	11	月
12	土	12	火
13	日	13	水
14	月	14	木
15	火	15	金
16	水	16	土
17	木	17	日
18	金	18	月
19	土	19	火
20	日	20	水
21	月	21	木
22	火	22	金
23	水	23	土
24	木	24	日
25	金	25	月
26	土	26	火
27	日	27	水
28	月	28	木
29	火	29	金
30	水	30	土
31	木	1	日

行事

職業奉仕委員会 札幌市北9条小課外授業

第2500地区 地区大会(釧路市民文化会館)  
地区大会記念ゴルフ大会(国際カントリーコース、6:30)

ロータリー市民講座「がんと人間」(札幌中央区民センター、14:00～16:00)

札幌幌南・札幌清田・札幌真駒内・札幌大通公園RC会長幹事懇談会  
第3グループ研修会(美唄)

GSE派遣メンバー選考委員会(13:15)

DPI開会式

第3830地区GSEチーム来札(JL565、19:55)

滝川・砂川RC公式訪問(18:30、滝川スエヒロ)

札幌幌南・札幌清田・札幌真駒内・札幌大通公園RC公式訪問(12:30)  
諮問委員会、指名委員会(札幌クラッドホテル、18:00～)

札幌清田RC5周年記念式典(16:00、ルネッサンスホテル)

札幌南RC公式訪問(12:30)

恵庭・北広島・長沼・由仁RC公式訪問(18:30、恵庭)

家庭奉仕委員会ワークショップ(18:00)

札幌東・新札幌RC公式訪問(12:30、ロイヤルホテル)

インターアクト週間(11/5を含む週)

地区大会記念囲碁大会(日本棋院北海道本部囲碁会館、11:50)

地区年次大会(北海道厚生年金会館、13:00～)

地区年次大会(北海道厚生年金会館、ロイトン札幌) 9:00～

第3830地区GSEチーム帰国(JL562、14:25)

ロータリー研究会、ガバナー会(大阪)  
ガバナー・エレクト研修セミナー(大阪)



### 室蘭市の「花」……………ツツジ

室蘭港開港100年、市制施行50年の記念事業として、市民から募集、昭和47年に定められました。一般家庭で栽培され、愛好者もたくさんいます。栽培される種は、エゾムラサキ、レンゲ、クルメ、キリシマツツジなど多種ありますが、指定は特に種を定めずツツジ類全般としました。



### 東日本最大のつり橋……………白鳥大橋

夢の大橋とさえ言われたこの橋ですが、室蘭地域の経済の成長に伴いその必要性が強く叫ばれ、官民一体の運動が実を結び、昭和56年に事業化が決定、同60年に工事が着工、平成10年6月13日に開通しました。全長1,380m、中央径間が720mで、世界で28番目、日本で10番目、東日本では最大の吊り橋です。また、日本で初めて、環境にやさしい風力発電を利用して、橋にライトアップ、イルミネーションが施されています。橋のもとには、これまでの工事の歩みや、貴重な資料などを展示する「白鳥大橋記念館」（愛称・みたら）が建てられ、シーズンになると、観光客で賑わっています。

#### ●白鳥大橋の代表的なビューポイント

- ①祝津公園展望台 ②潮見公園展望台
- ③八丁平展望台 ④白鳥湾展望台